


目次

BioStar2とMilestoneの統合を利用する方法	1
手順の概要	1
ステップ 1: BioStar 2をインストール	2
ステップ 2: Milestone XProtect VMSをインストール (プロフェッショナルライセンス以上)	3
ステップ 3: Milestone XProject用のBioStar2統合をインストール	4
ステップ 4: Milestone XProtectVMSにIPカメラを追加	4
ステップ 5: マイルストーンをBioStar2に接続するため新しいアクセスコントロールを作成	8
主な機能	15
機能1: アクセスコントロールイベント	15
機能2: カードホルダー	16
ステップ 6: XProtectスマートクライアントを利用	19
主な機能	19
機能1: Live	19
機能2: アラームマネージャー	25
機能3: BioStar2	28
機能4: アクセスコントロール	29

BioStar2とMilestoneの統合を利用する方法

手順の概要

1. BioStar 2をインストールします。
2. Milestone XProtect VMSの1つをインストールします (professionalライセンス以上が必要)
3. MilestoneXProtect用のBioStar2統合をインストールします。

 AC Plugin for BioStar2

 WorkspacePluginforBioStar2

4. Milestone XProtectVMSにIPカメラを追加します。
5. マイルストーンをBioStar2に接続するための新しいアクセスコントロールを作成します。
6. XProtect Smart Clientを利用します。

MilestoneをBioStar2と統合する前に、以下の前提条件を確認してください。

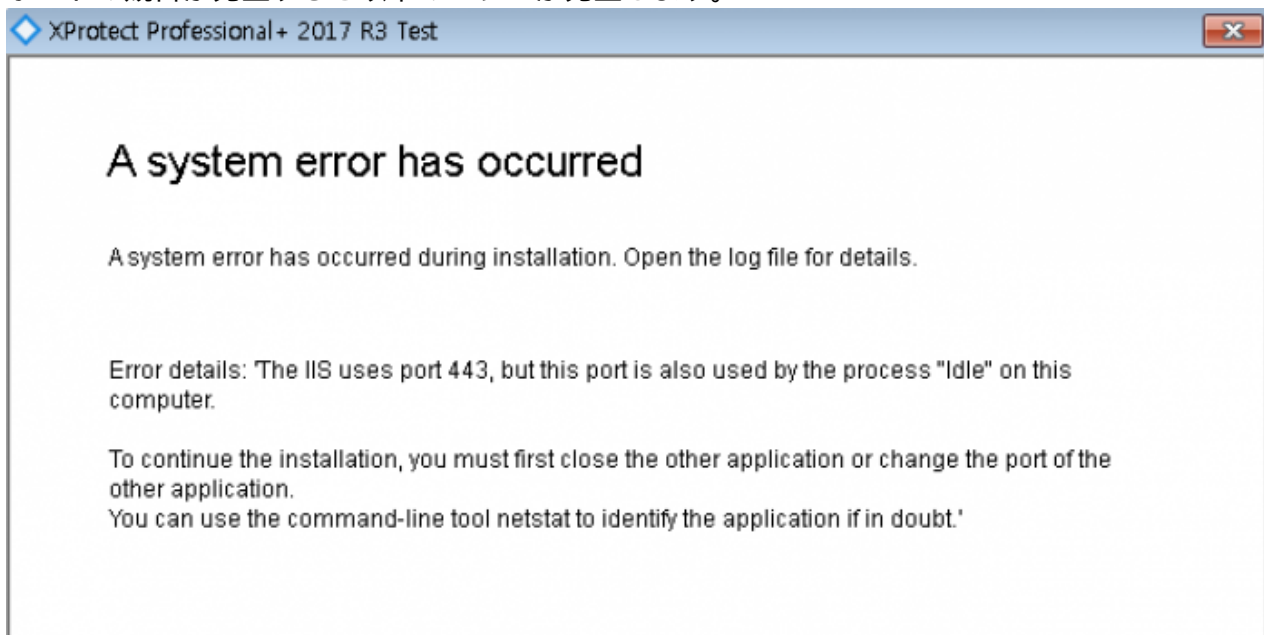
- ・ Milestone XProtect VMSのいずれかをインストールする必要があります。
 - XProtect Professional 2017 R2
 - XProtect Professional+ 2017 R2
 - XProtect Expert 2017 R2
 - XProtect Corporate 2017 R2
- ・ BioStar 2.4.1以上のバージョンのインストールが必要です。
- ・ XProtectProfessional以降のバージョンのマイルストーンライセンスが必要です。
- ・ XProtect VMSとBioStar2を先にインストールする必要があります。
- ・ BioStar2のすべてのアクセスコントロール設定を完了する必要があります。
- ・ システム要求
 - CPU: 4GHz Quad Core
 - RAM: 最小10GB
 - ハードディスク容量 : 最小1TBのハードディスク空き容量
 - OS:
 - Microsoft® Windows® 10 Pro(64 bit)*
 - Microsoft Windows 10 Enterprise (64bit)*
 - Microsoft Windows 8.1 Pro (64-bit)
 - Microsoft Windows 8 Enterprise (64-bit)
 - Microsoft Windows 8 Pro (64-bit)
 - Microsoft Windows 7 Ultimate (64-bit)
 - Microsoft Windows 7 Enterprise (64-bit)
 - Microsoft Windows 7 Professional (64-bit)
 - Microsoft Windows 2008 R2 (64-bit):Standard
 - その他: Microsoft.NET 4.5.1 Framework

ステップ 1: BioStar 2をインストール

以下のリンクにてインストールしてください。

<https://www.supremainc.com/jp/support/biostar-2-package.asp>

BioStar 2にポート番号443および9000を使用する場合は、他の番号に変更する必要があります。XProtect Management Client 2017 R3のポートと衝突するためです。ポートの競合が発生すると以下のエラーが発生します。

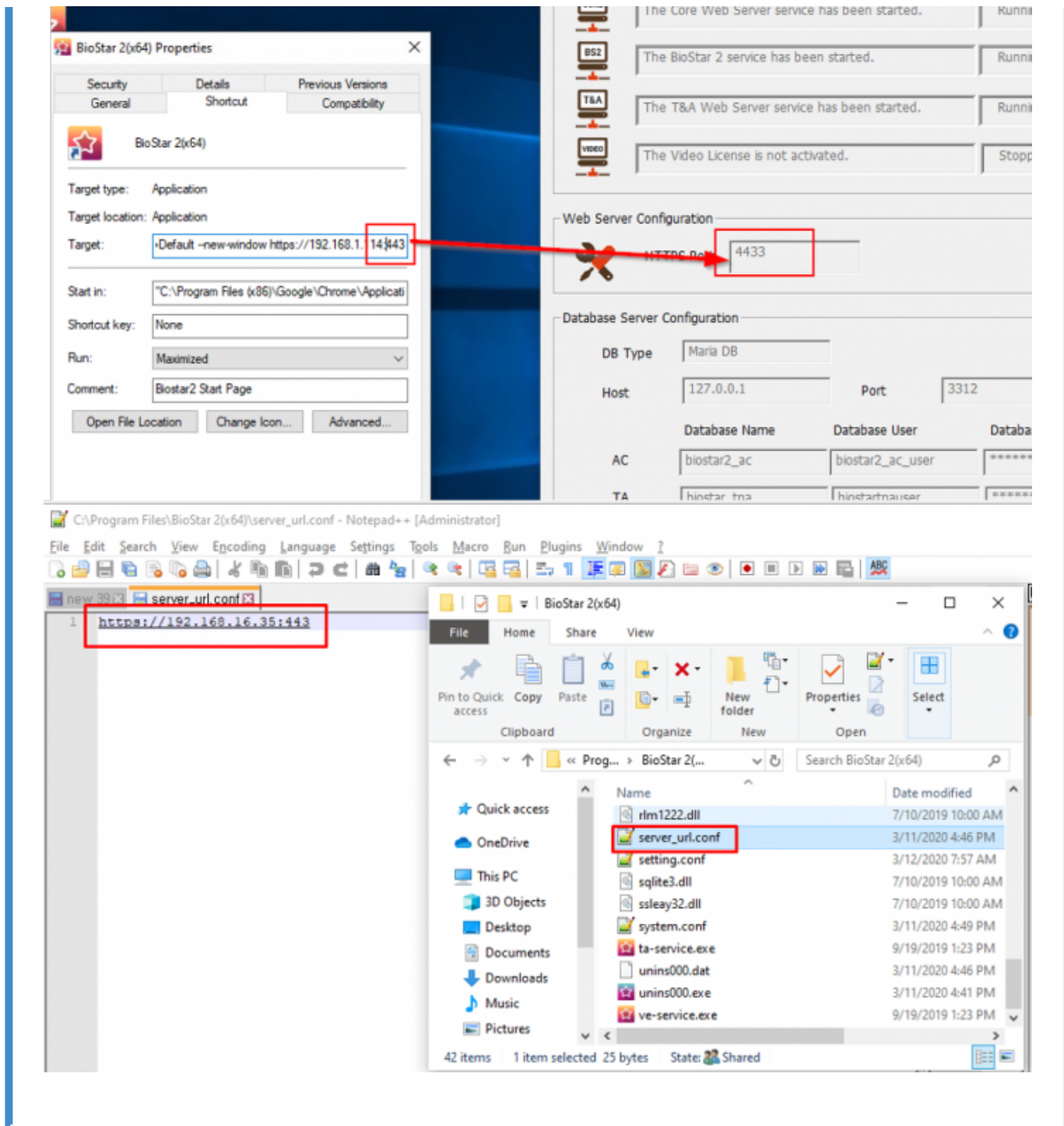


したがって、BioStar2のhttpsおよび9000ポートを変更することをお勧めします。

ポート変更後、BioStar2のショートカットの設定も変更してください。

C:\Program Files\BioStar

2(x64)の「server_url.conf」のHTTPSのポート番号も手動で更新してください。



ステップ 2: Milestone XProtect VMSをインストール (プロフェッショナルライセンス以上)

Milestone XProtect VMSのインストールファイルは、以下のリンクからダウンロードできます。


<https://www.milestonesys.com/support/resources/download-software/>


インストール中に、マイルストーンのライセンスをアクティブする必要があります。

ステップ 3: Milestone XProject用のBioStar2統合をインストール

以下の2つのインストールファイルをインストールする必要があります。

https://www.supremainc.com/en/solutions/suprema-integration-milestone.asp?sKIND_TYPE=GD01501

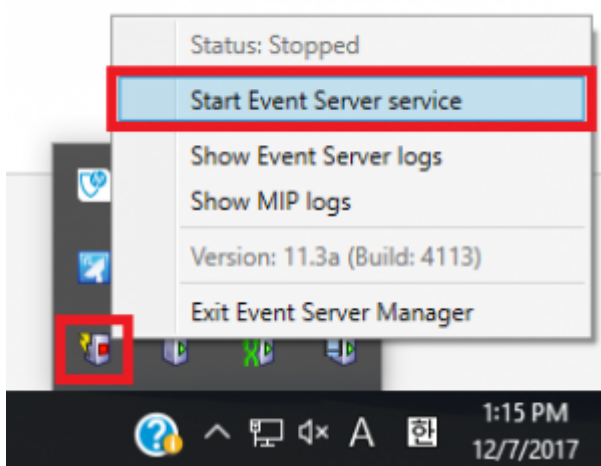
 AC Plugin for BioStar2

 WorkspacePluginforBioStar2

- AC Plugin for BioStar2.exeはアクセスコントロールシステムとXProtectVMSを接続するために使用されます。
- WorkspacePluginforBioStar2.exeはXProtectスマートクライアントでBioStar2を使用するための機能を提供します。

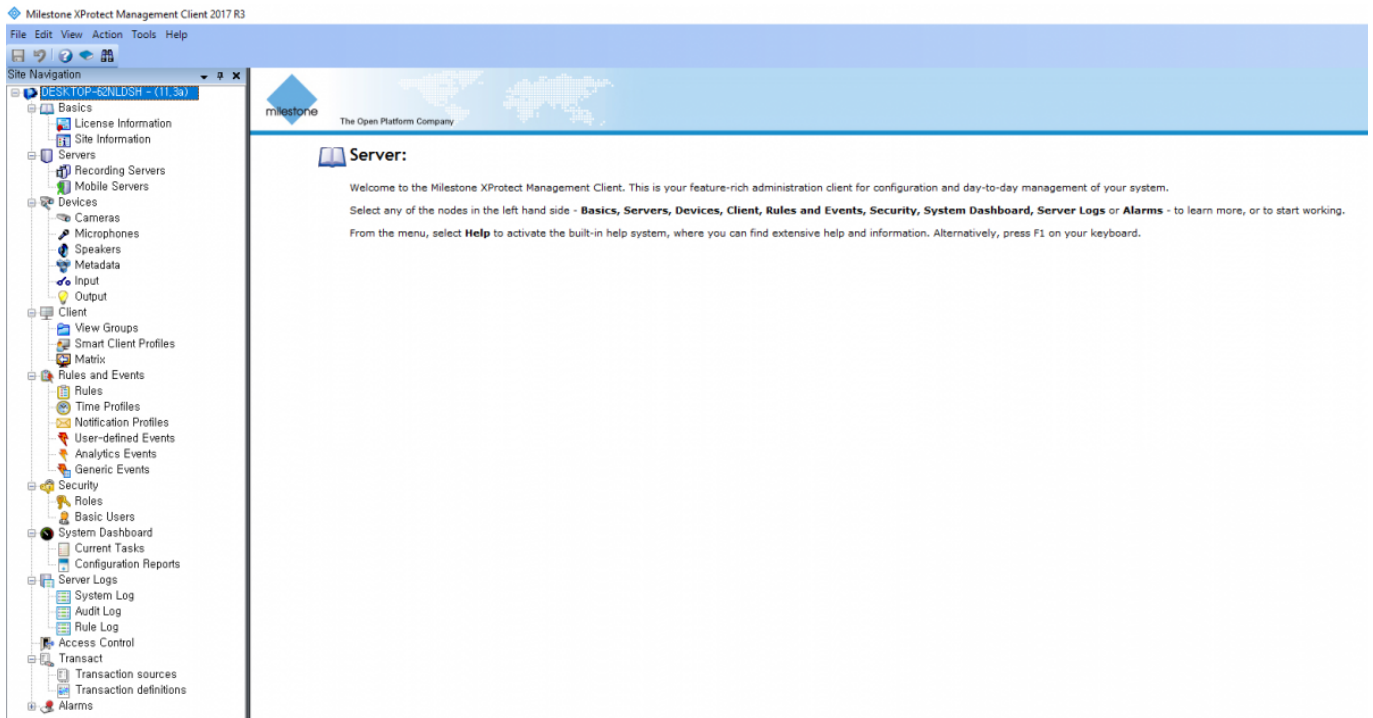
インストールするには、BioStar2 Integration for MilestoneXProtectセットアップガイドを参照してください。

2つのアプリケーションのインストールに成功したら、Milestone XProtectイベントサーバーを手動で起動します。システムトレイにあり、下のアイコンを右クリックします。



ステップ 4: Milestone XProtectVMSにIPカメラを追加

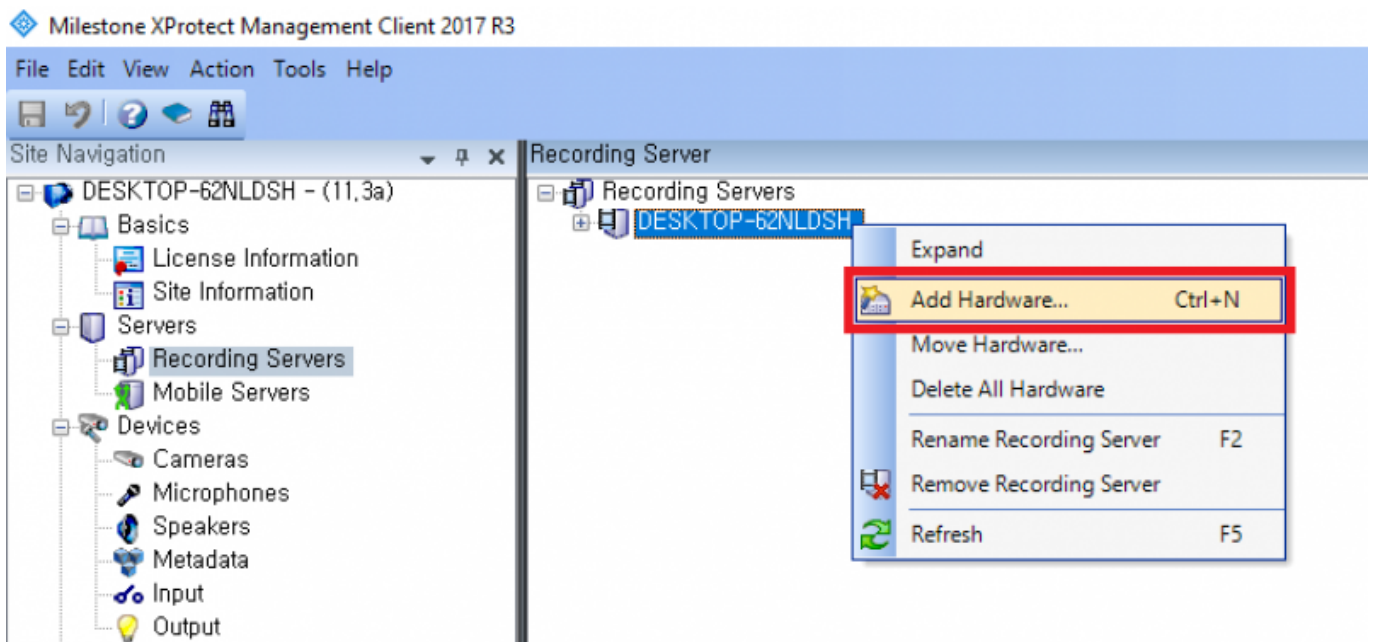
XProtect Management Client 2017 R3を実行してPCに接続すると、次の画面が表示されます。



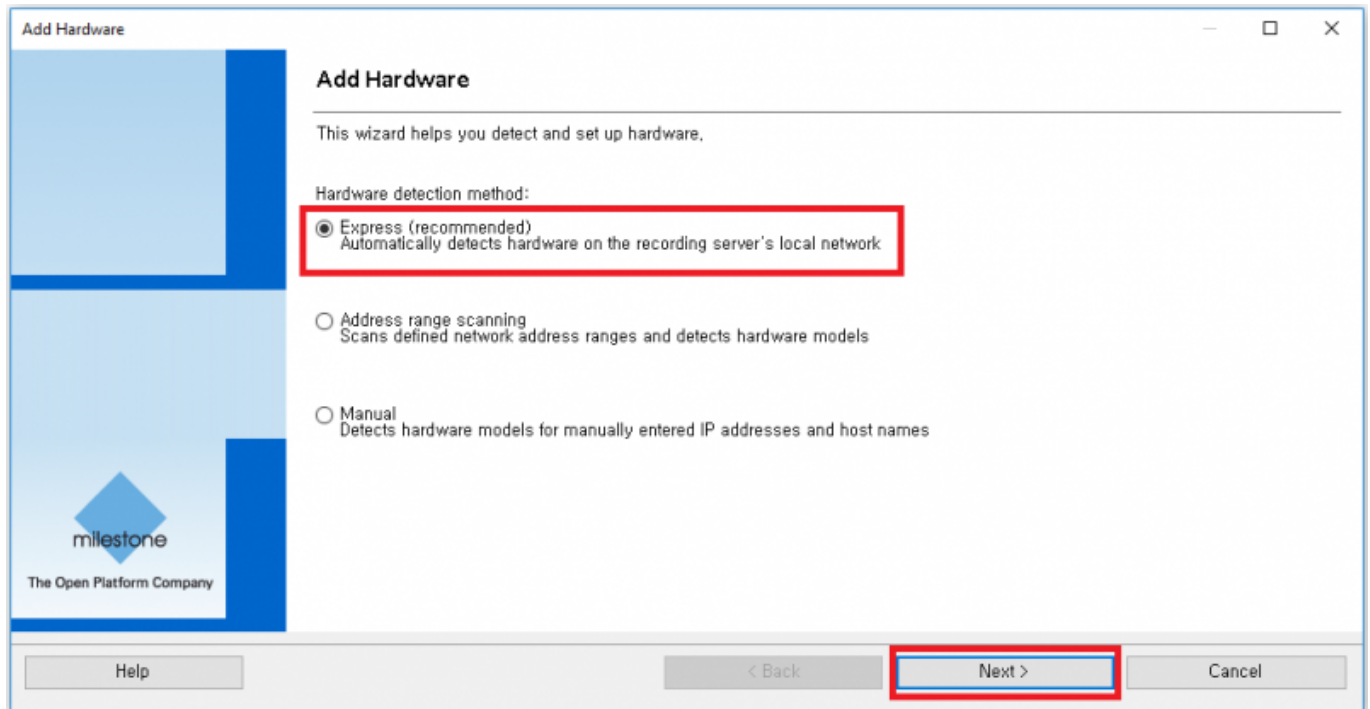
IPカメラを準備します。

Servers > Recording Serversに移動します。

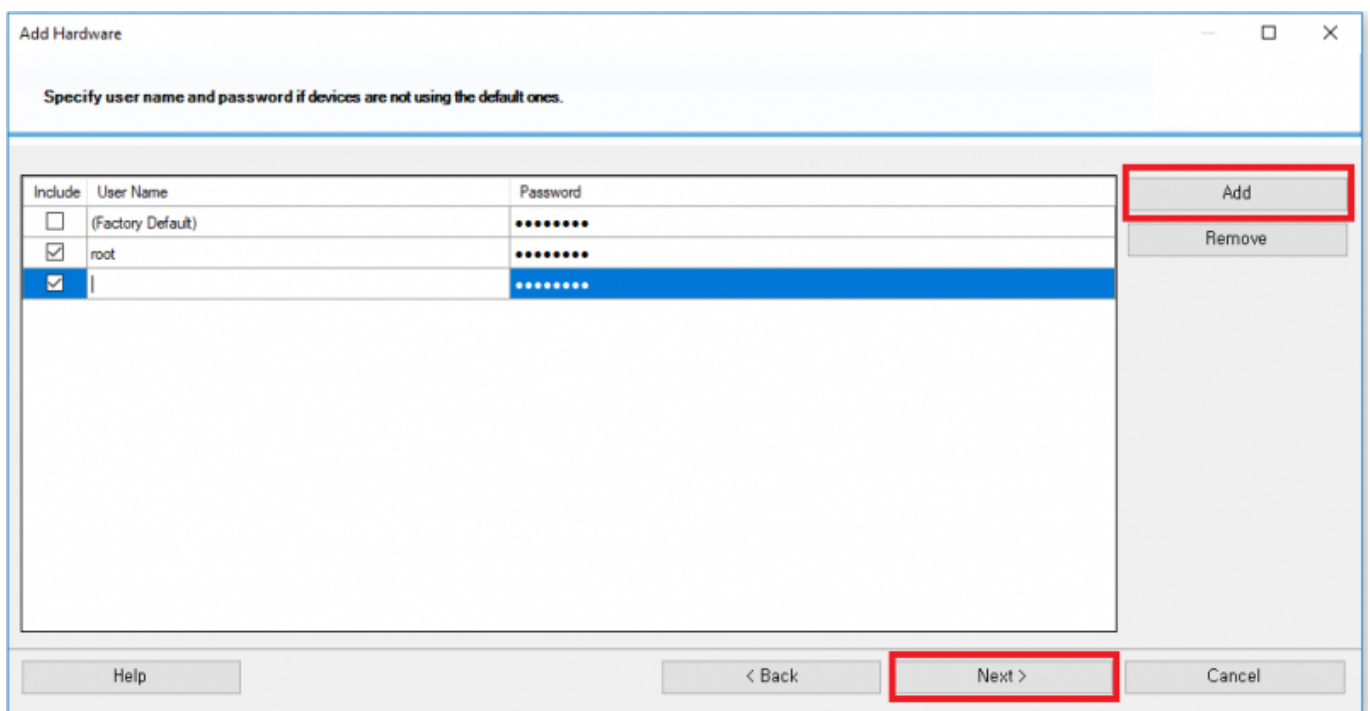
Recording Serversの1つを右クリックし**Add Hardware**をクリックします。



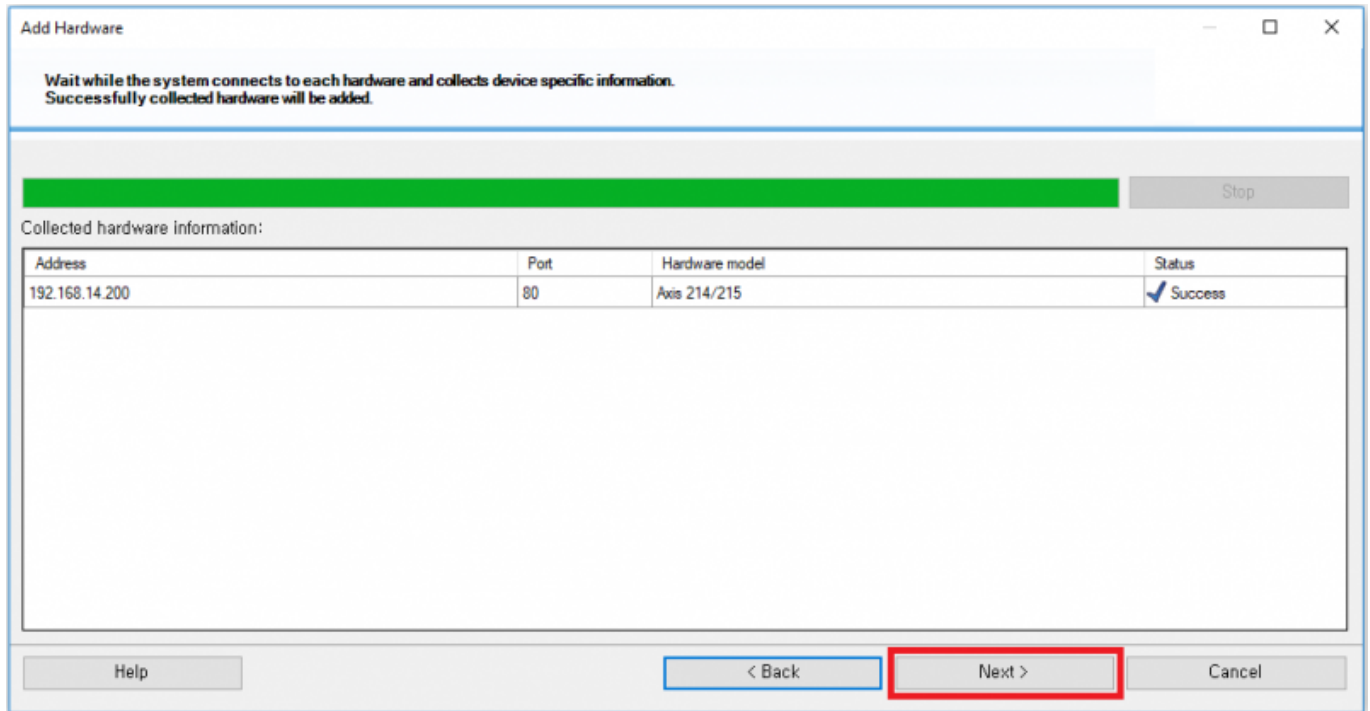
Express (recommended)を選択し**Next**ボタンをクリックします。



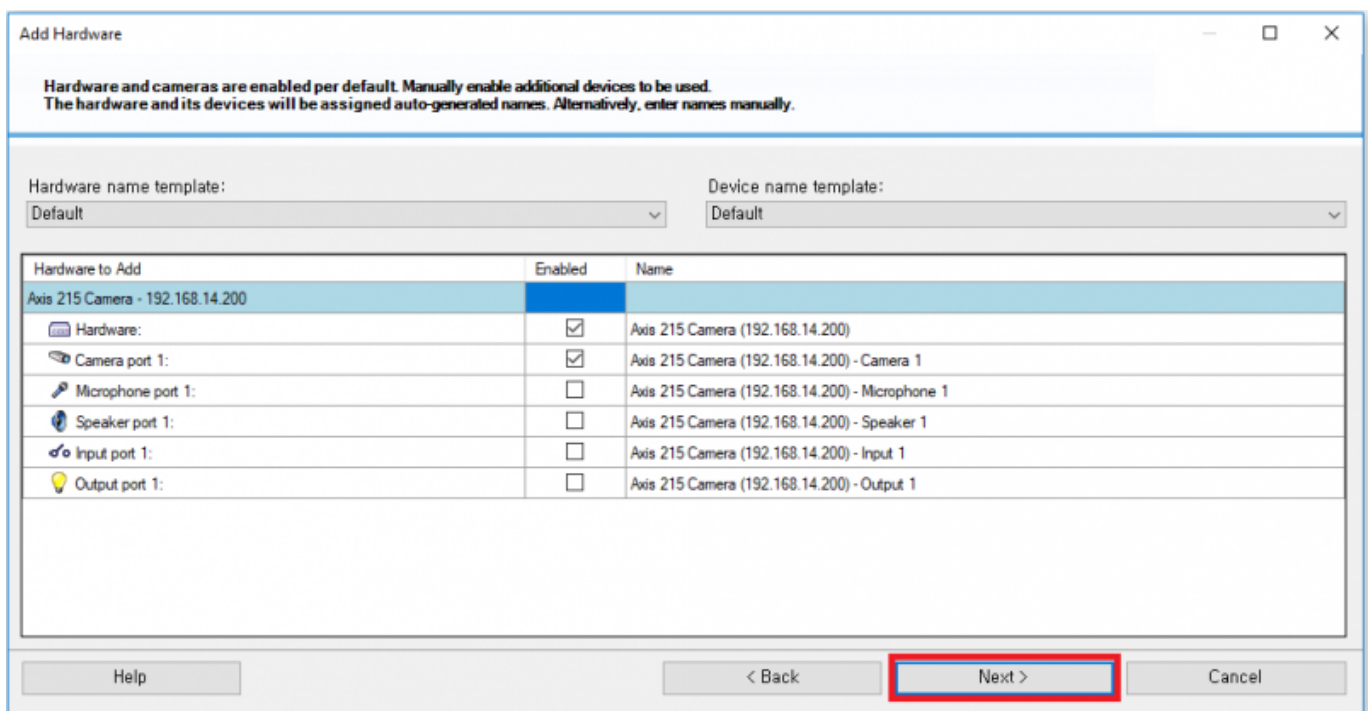
Addをクリックし新しいユーザーを追加します。IPカメラのユーザー名とパスワードを入力します。
Nextボタンをクリックします。



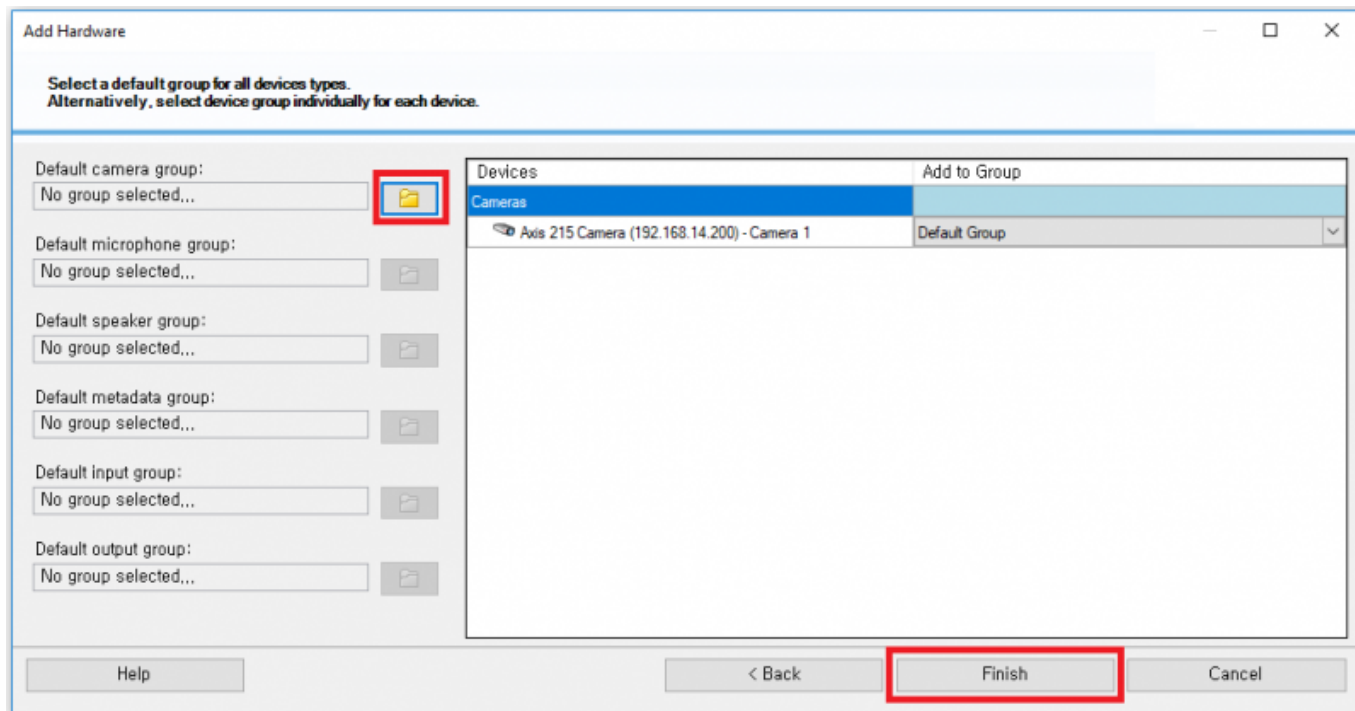
情報が正しければ、利用可能なカメラが見つかります。IPカメラを追加するには、**Next**ボタンをクリックします。



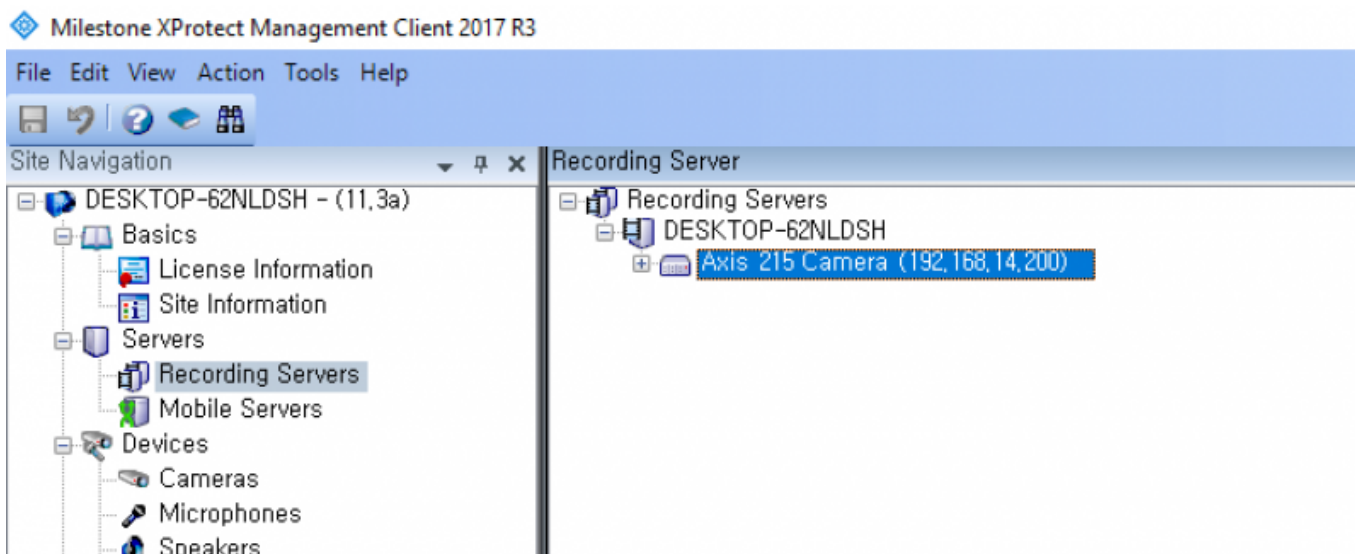
Nextボタンをクリックします。



フォルダアイコンをクリックして、デフォルトのカメラグループを1つ選択します。 **Finish** ボタンをクリックします。



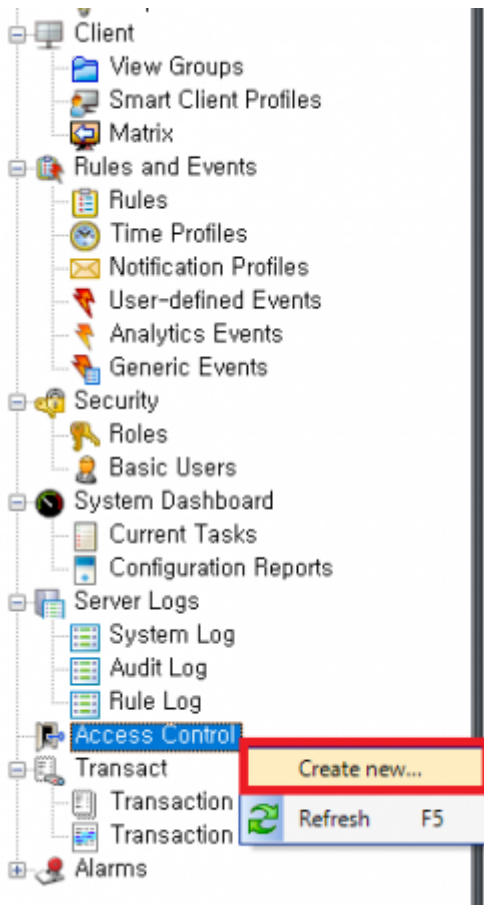
IPカメラの追加に成功すると、Recording Serversのツリーにカメラが表示されます。



ステップ

5 : マイルストーンをBioStar2に接続するため新しいアクセスコントロールを作成

Access Controlを右クリックし**Create new**を選択します。



すべての項目を入力してください。

- Name : アクセスコントロールの名称を入力します。
- Integration plug-in : **BioStar2 Server**を選択します。
- Address : BioStar 2にアクセスするためのURLを入力してください (ポート番号を含む)
- User : BioStar 2のログインID
- Password : BioStar 2のパスワード

Create Access Control System Integration

Create access control system integration

Name the access control system integration, select the integration plug-in and enter the connection details.

Name:

Integration plug-in:

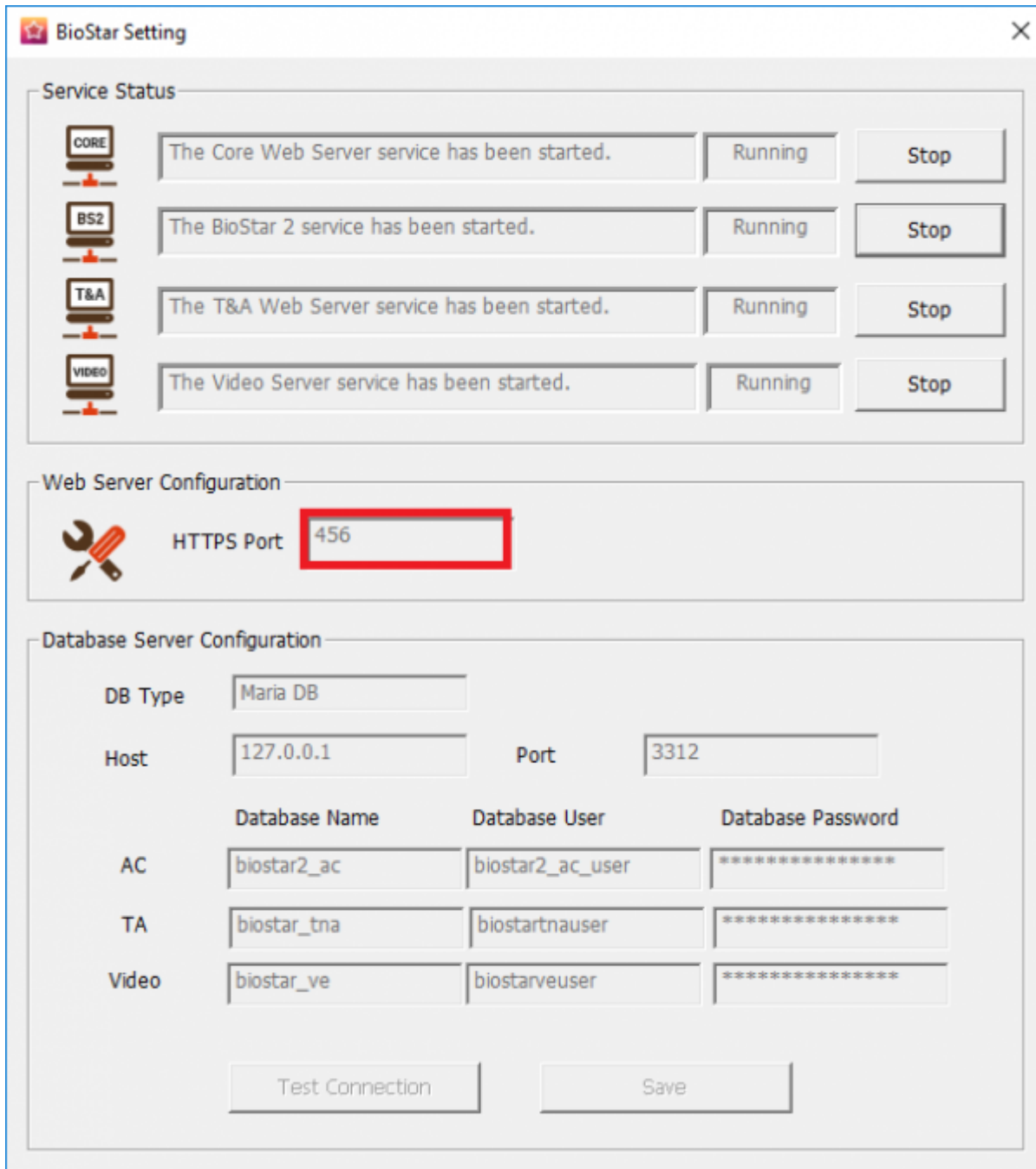
Address:

User:

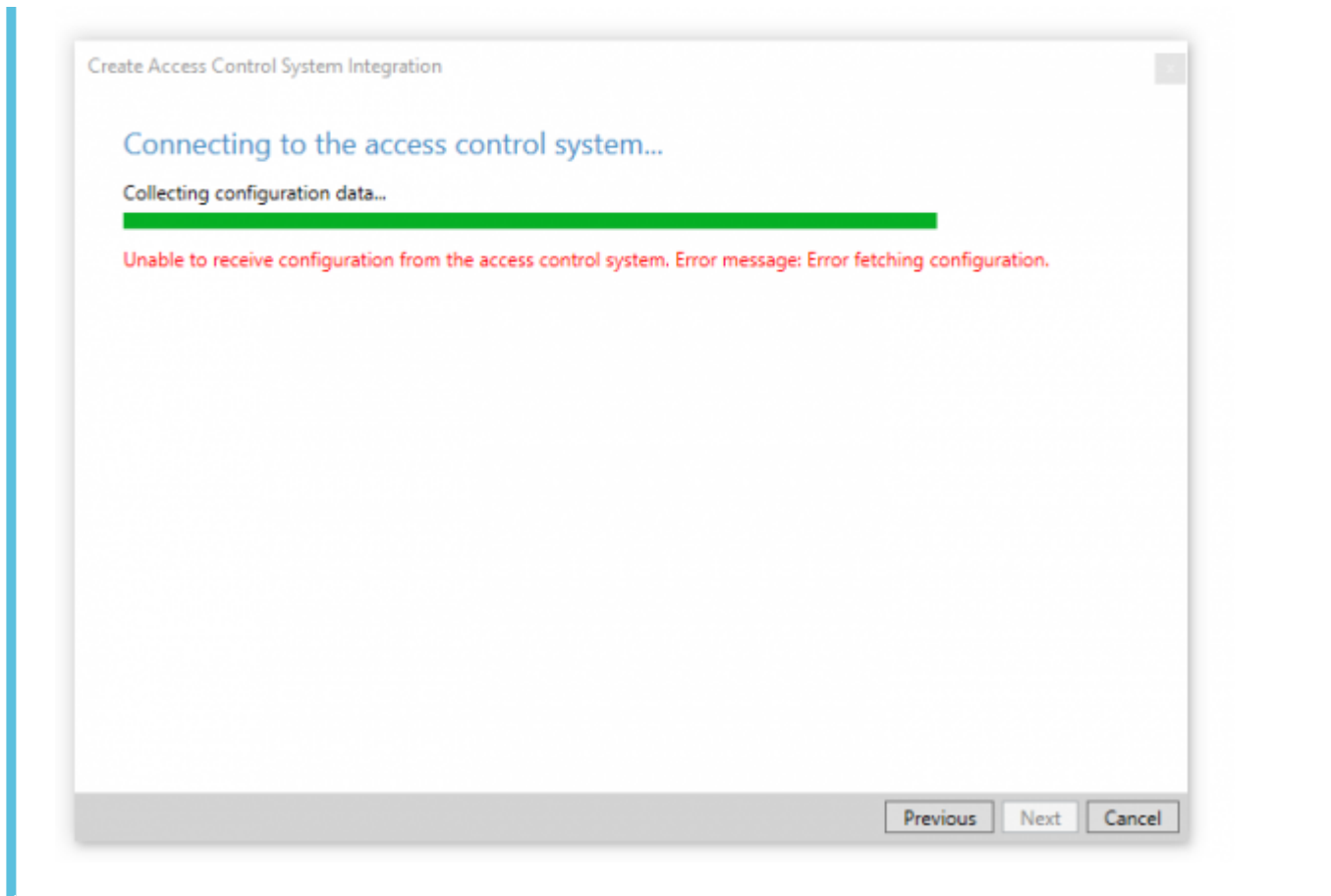
Password:

Use HTTP encryption:

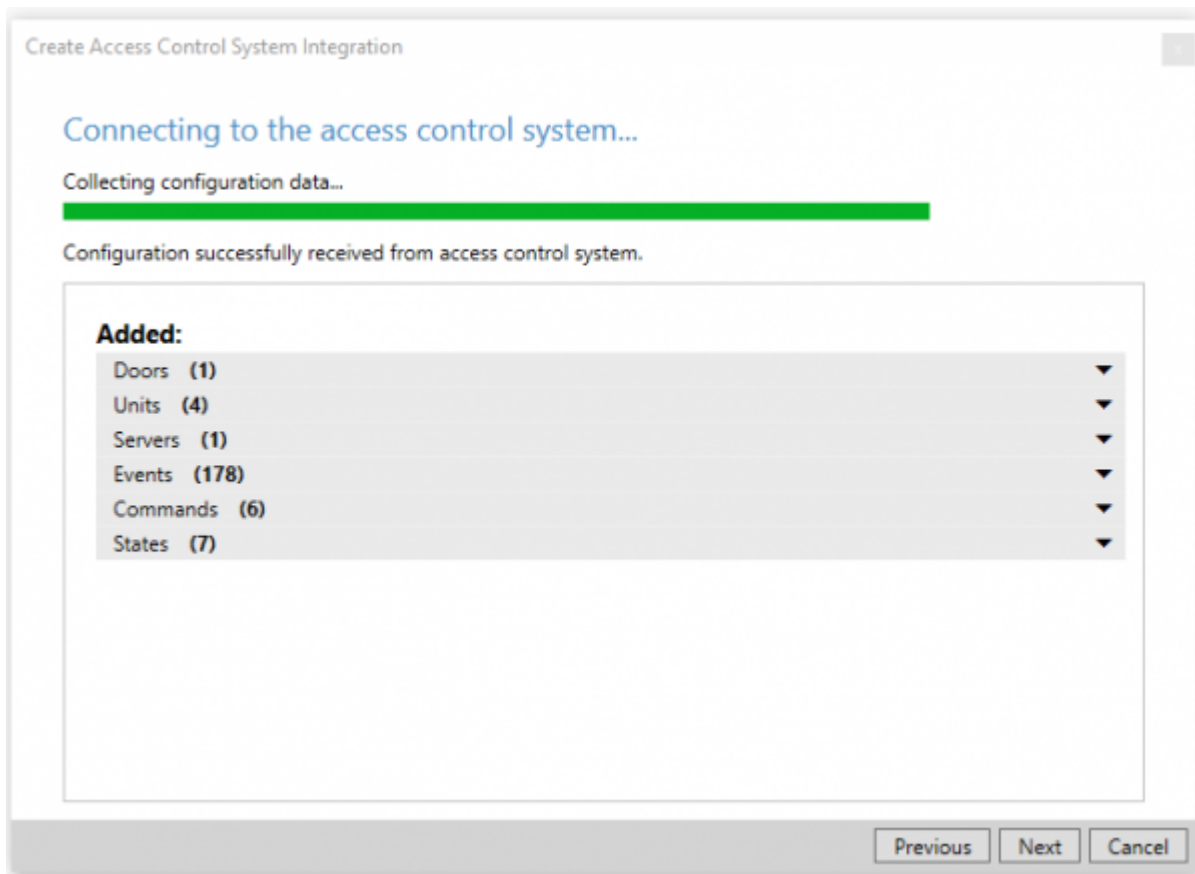
Next Cancel



アクセスコントロールシステム (BioStar 2 AC) に接続できない場合、以下のエラーが発生します。すべての設定が正しいか確認してください。



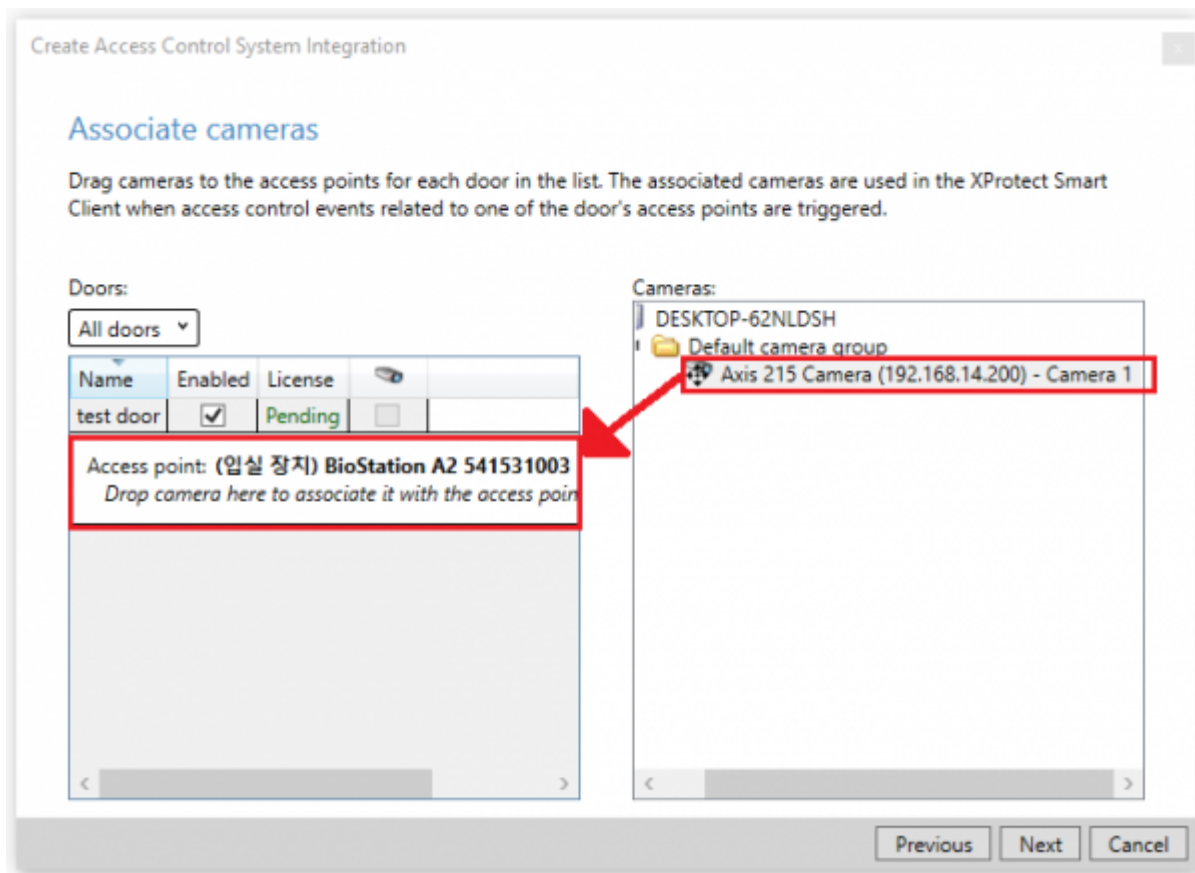
アクセスコントロールシステム (BioStar 2 AC) への接続に成功すると、以下の画面が表示します。



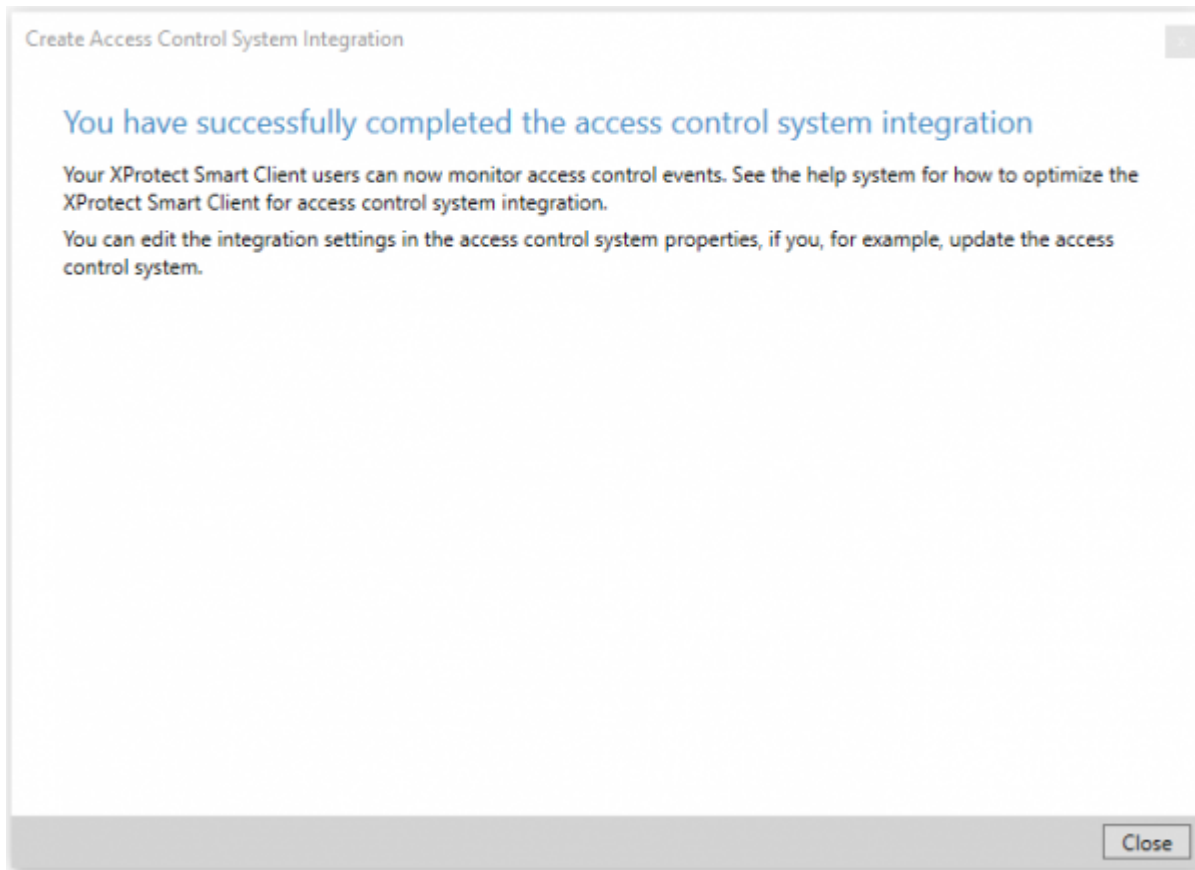
BioStar 2がMilestoneに正常に接続されると、以下の画面が表示されます。

右側のパネルで使用するIP

カメラを選択した後、左側のリストの各ドアのアクセスポイントにカメラをドラッグします。



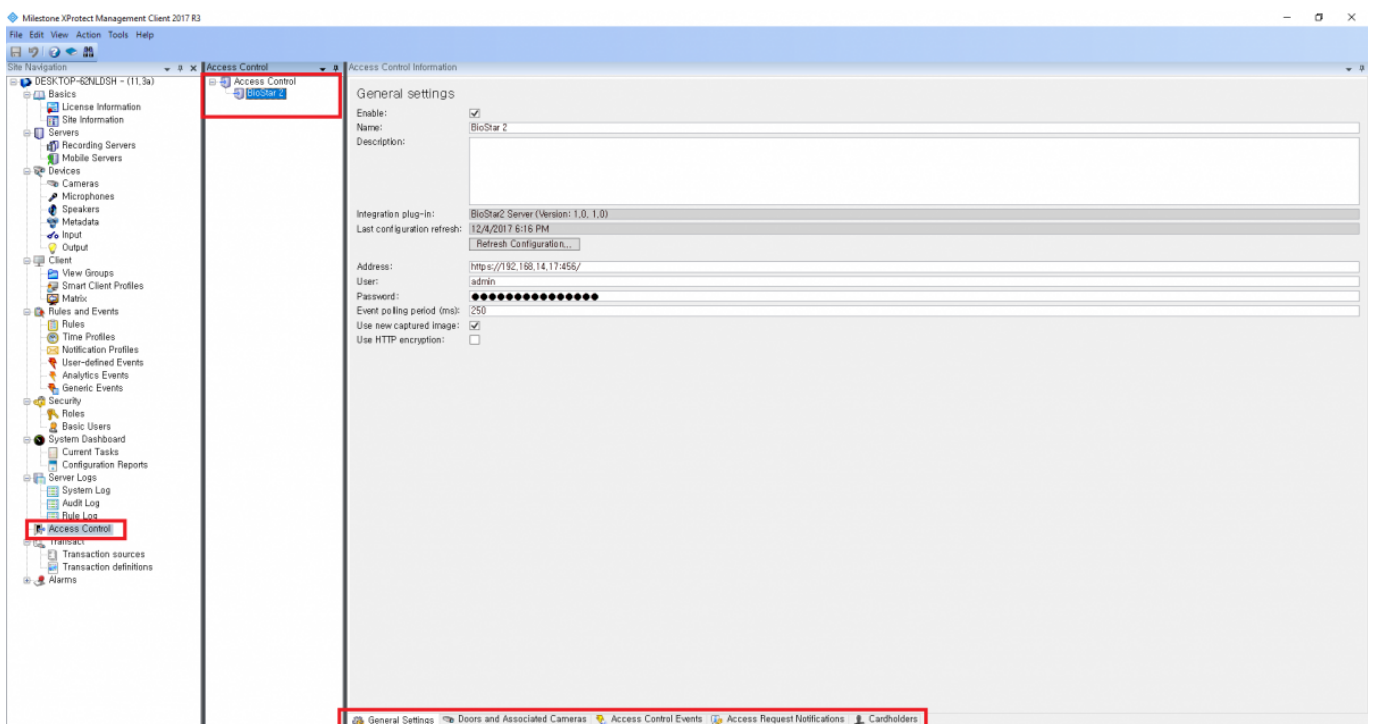
MilestoneとBioStar2をIPカメラで統合することに成功すると、以下のメッセージが表示します。



BioStar

2とMilestoneの統合に成功すると、いつでもアクセスコントロールプロパティを追加/編集できます。管理するには、アクセスコントロールの1つを選択してください。

下部に、構成できる5つのタブがあります。

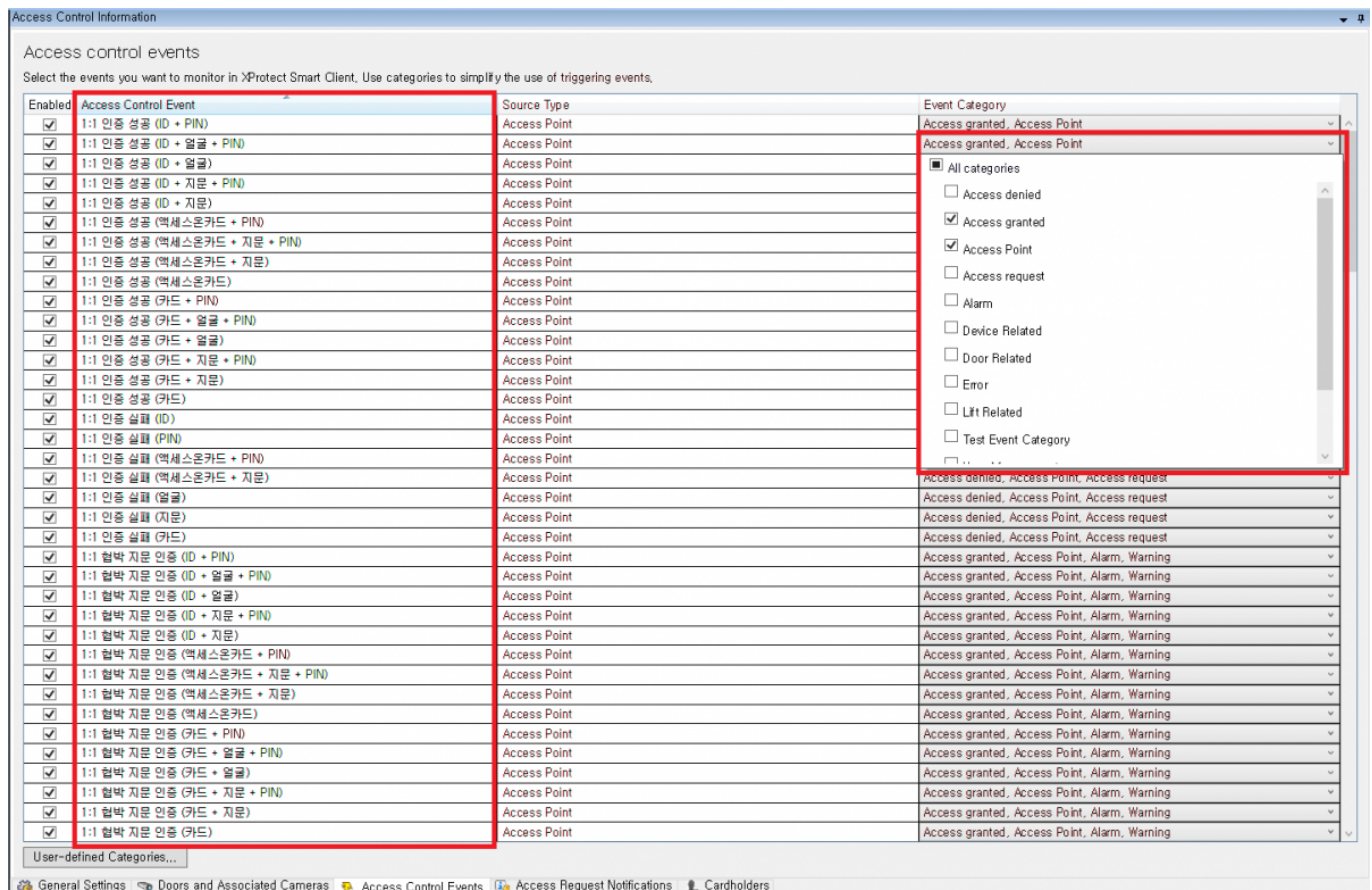


- General Settings:
 - アクセスコントロールシステム名称、ネットワーク設定、ログイン情報を更新できます。
- Doors and Associated Cameras: カメラをアクセスポイントに関連付けることができます。
- Access Control Events: BioStar
 - 2からアクセスコントロールイベントを活性または非活性の設定、ユーザー定義のカテゴリを作成して割り当てることができます。
- Access Request Notifications:
 - 関連付けられたアクセスポイントでオペレータが実行するアクセスコントロールアクションまたはコマンドを作成できます。たとえば、カードホルダーがドアを開くように要求すると、XProtectは通知を表示し、オペレーターがドアを開くコマンドを送信します。
- Cardholders: カード会員情報を表示または検索できます。カード会員情報は、BioStar 2のユーザー情報と同期されます。BioStar 2では、ユーザー情報には、ユーザー名称、アクセスグループ、RFIDカード番号、指紋テンプレート、顔テンプレート、およびPINが含まれます。

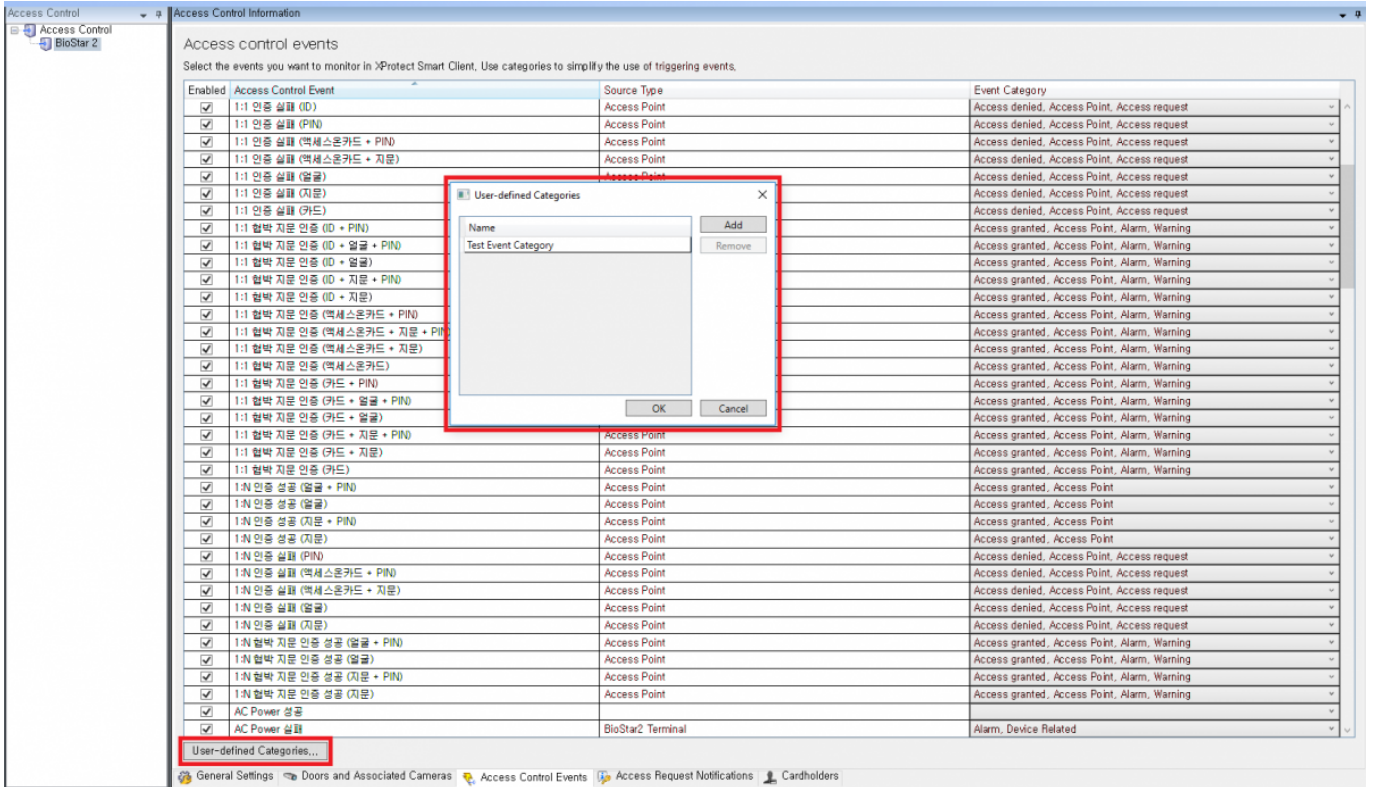
主な機能

機能1: アクセスコントロールイベント

アクセスコントロールイベントを特定のイベントカテゴリに分類するために使用します。一般的に、各アクセスコントロールシステムにはさまざまなイベントがあります。マイルストーンでそれらを効率的に管理するには、すべてのアクセスコントロールイベントを特定のイベントカテゴリにマップする必要があります。



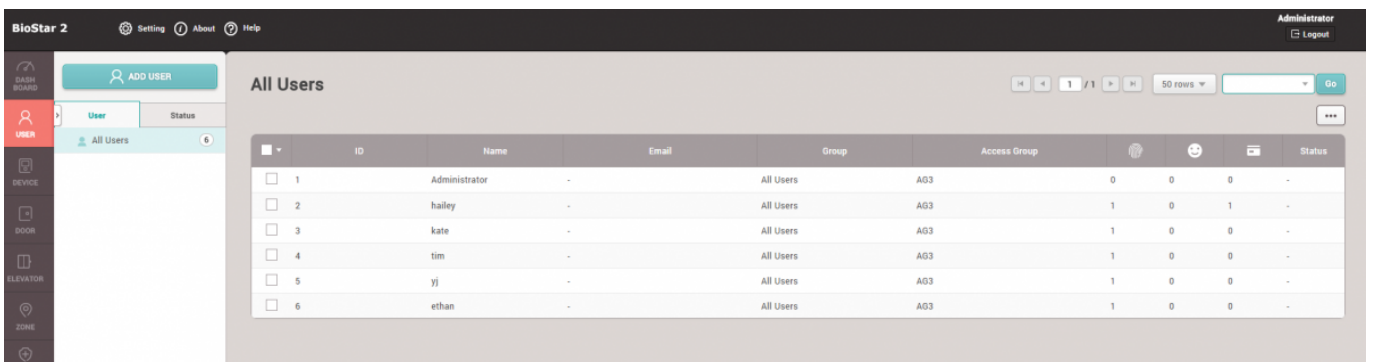
カスタマイズイベントカテゴリを作成する場合は、**User-defined Categories**ボタンをクリックして作成できます。



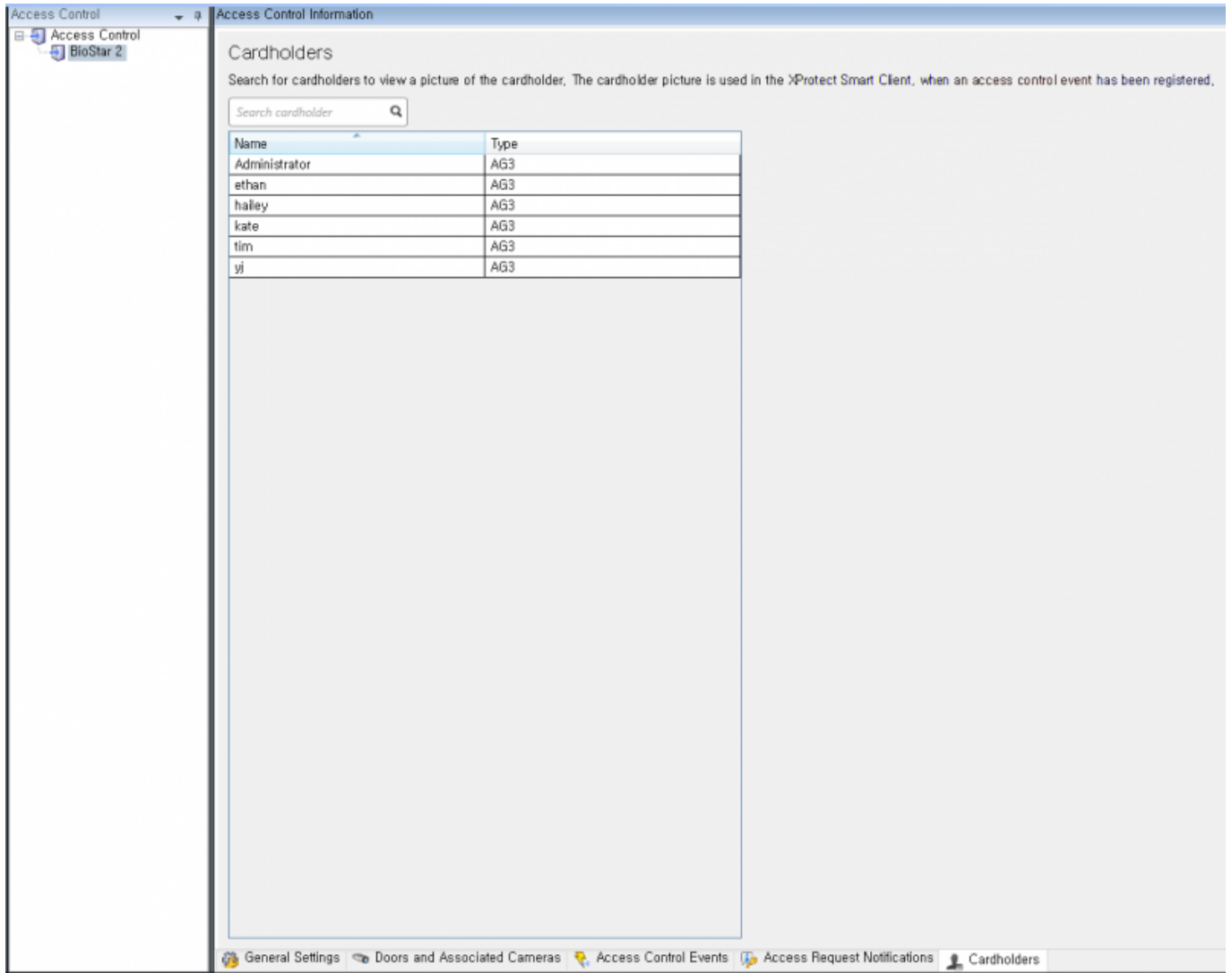
機能2: 카드ホルダー

BioStar 2に登録しているユーザーは、Milestoneのカードホルダーと同期されます。

すべてのユーザーリスト BioStar 2:

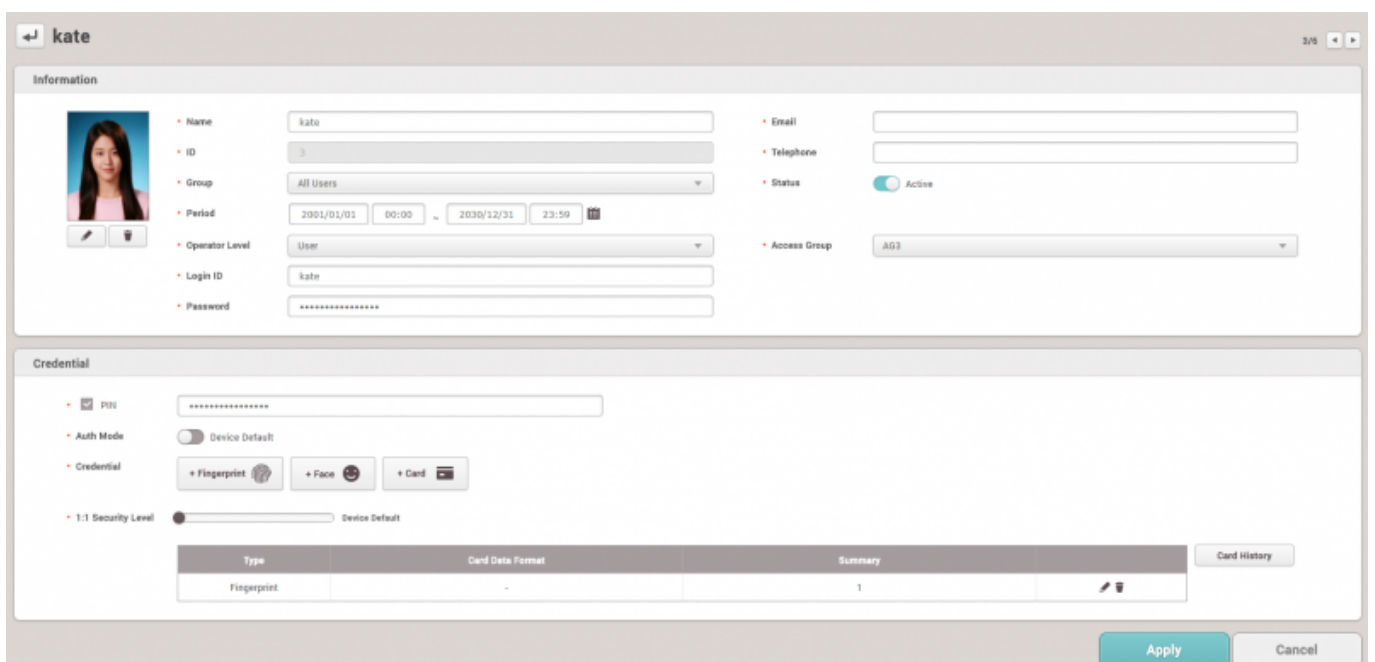


Milestone:

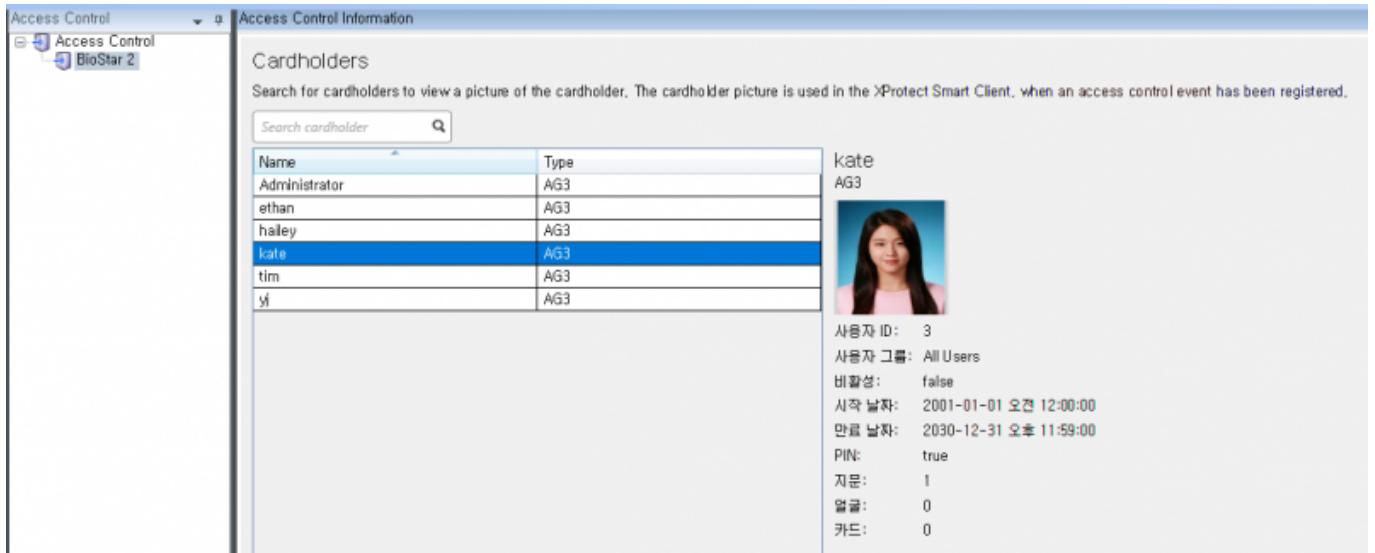


ユーザーの詳細

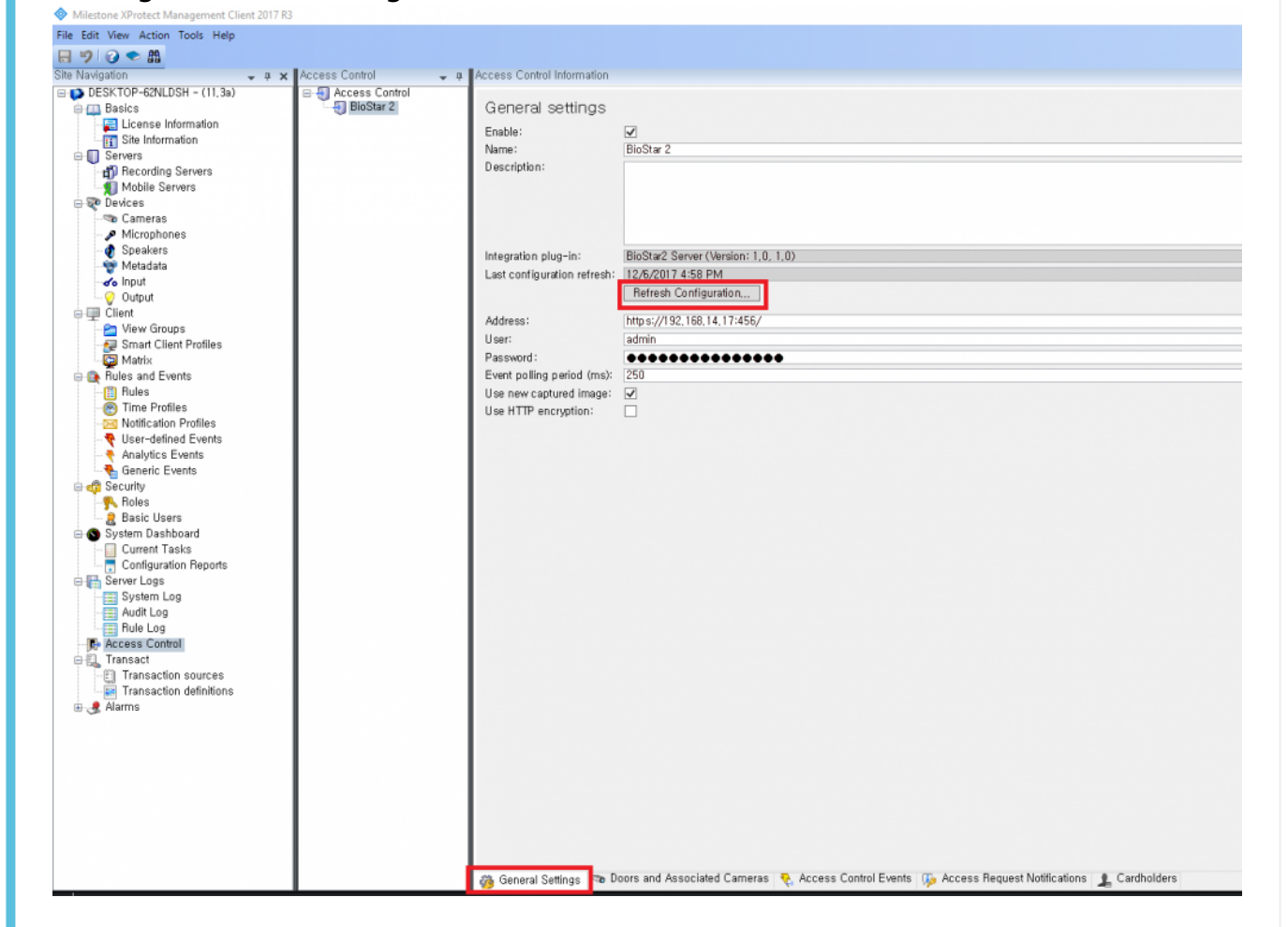
BioStar 2:



Milestone:

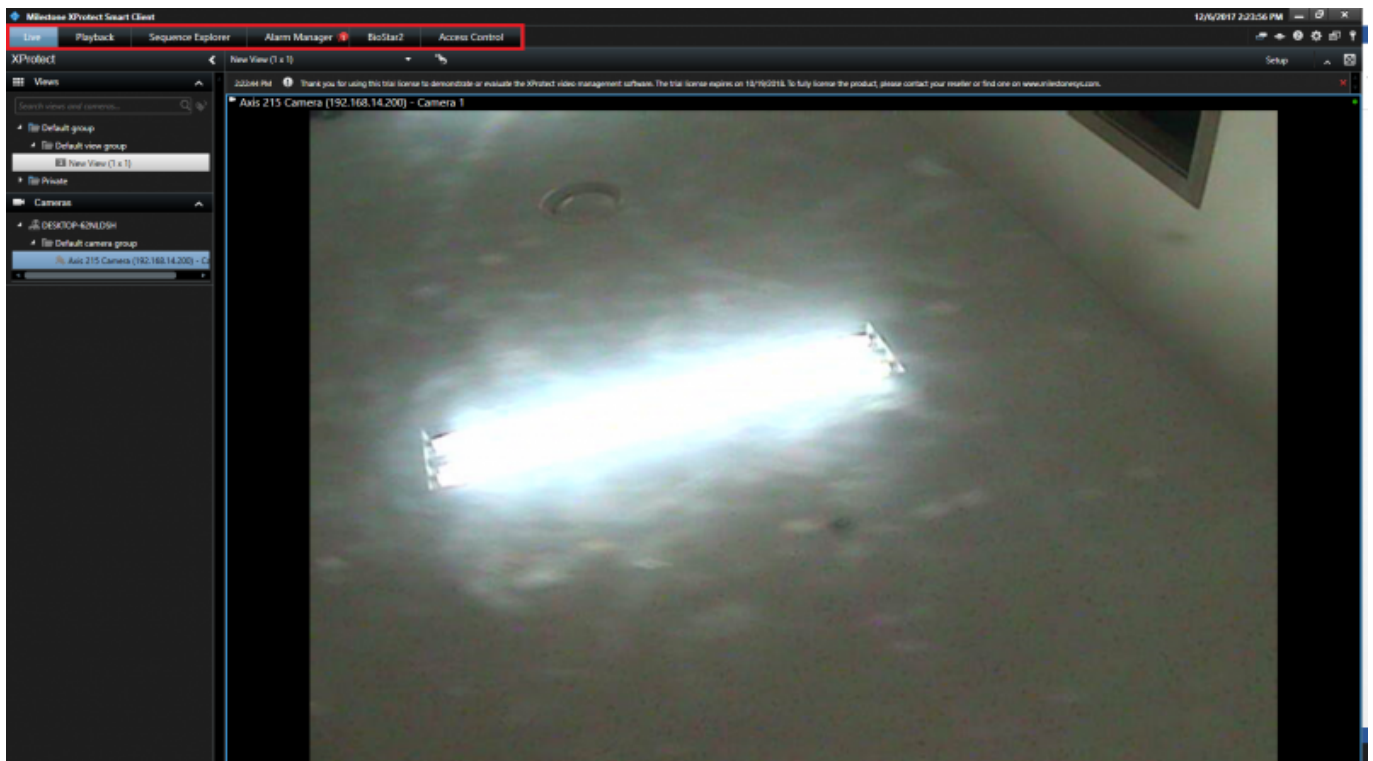


BioStar2上でユーザー/ドア/端末の設定に変更がある場合、Milestone 上では変更が反映されません。この場合はMilestoneの**Access Control > General Settings**で**Refresh Configuration**をクリックし情報をアップデートします。



ステップ 6: XProtectスマートクライアントを利用

MilestoneとBioStar2の統合に成功すると、XProtect Smart Clientを利用して、リアルタイムビデオを監視し、ドアのアラームを確認し、BioStar2にアクセスし、BioStar2に表示されるイベントログを確認できます。

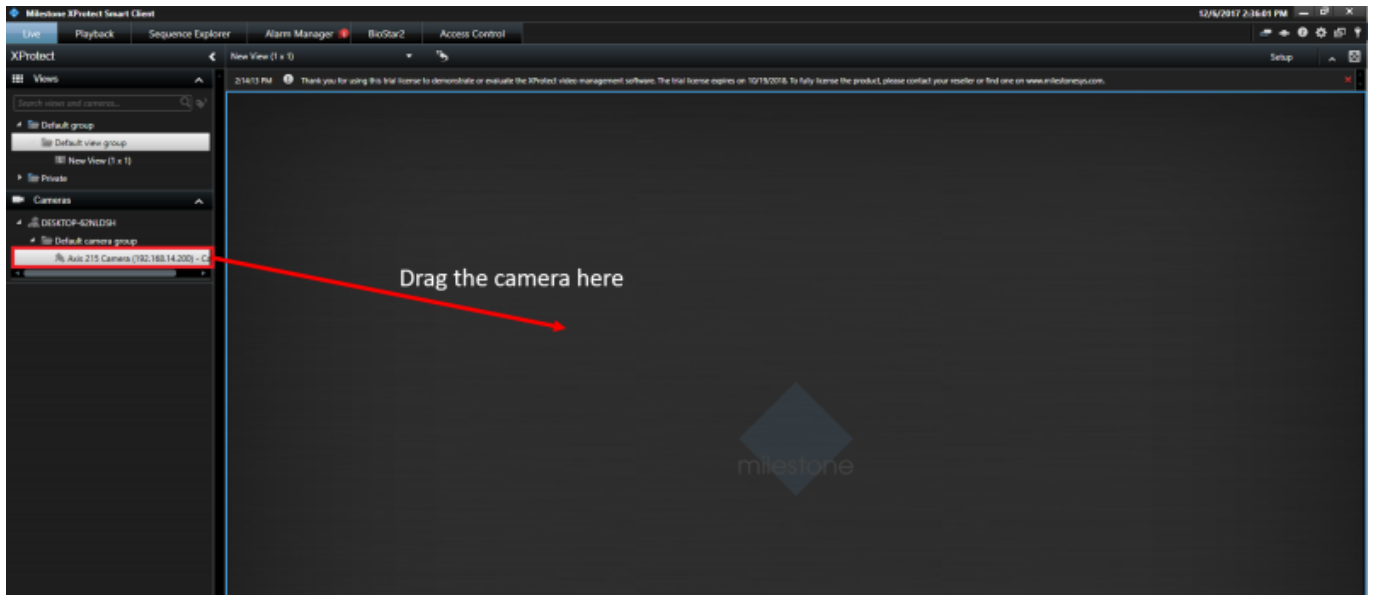


- Live
- アラームマネージャー
- BioStar2
- アクセスコントロール

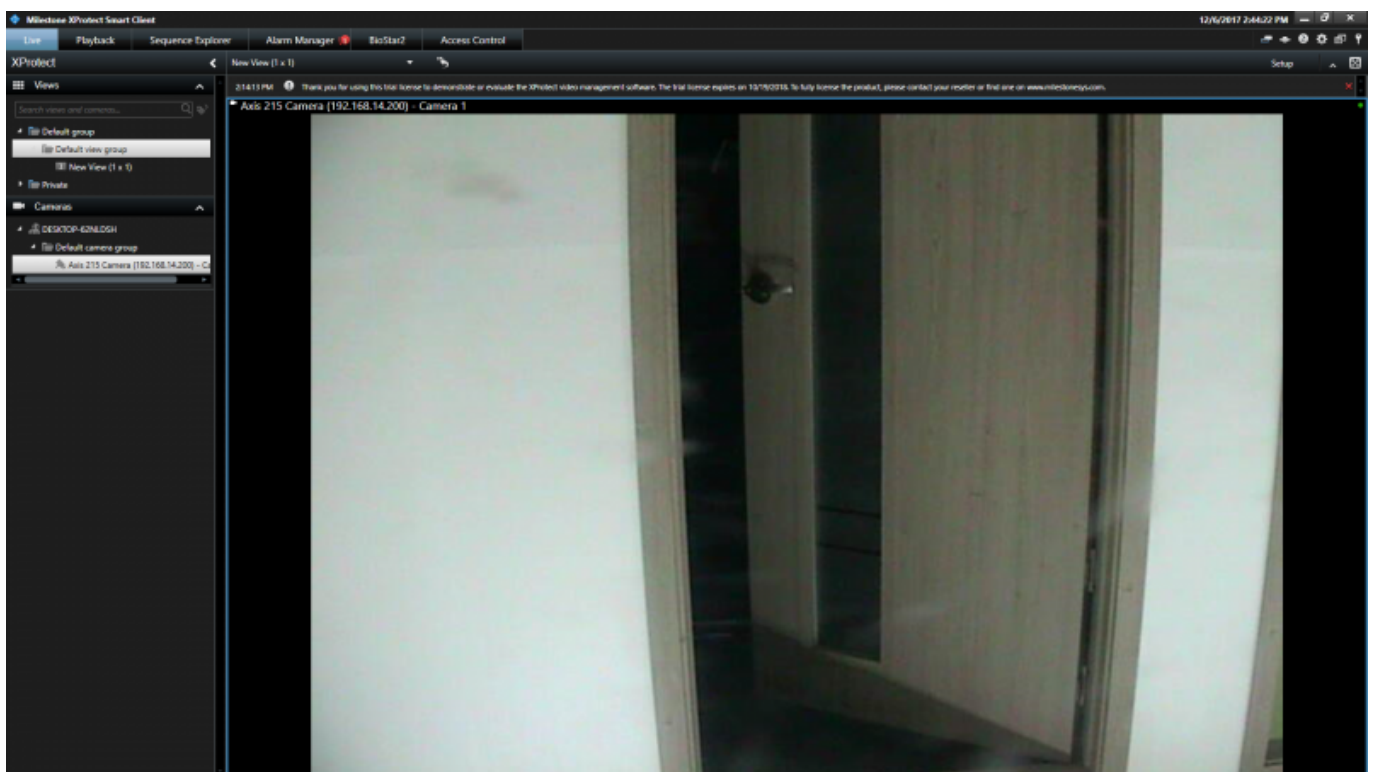
主な機能

機能1: Live

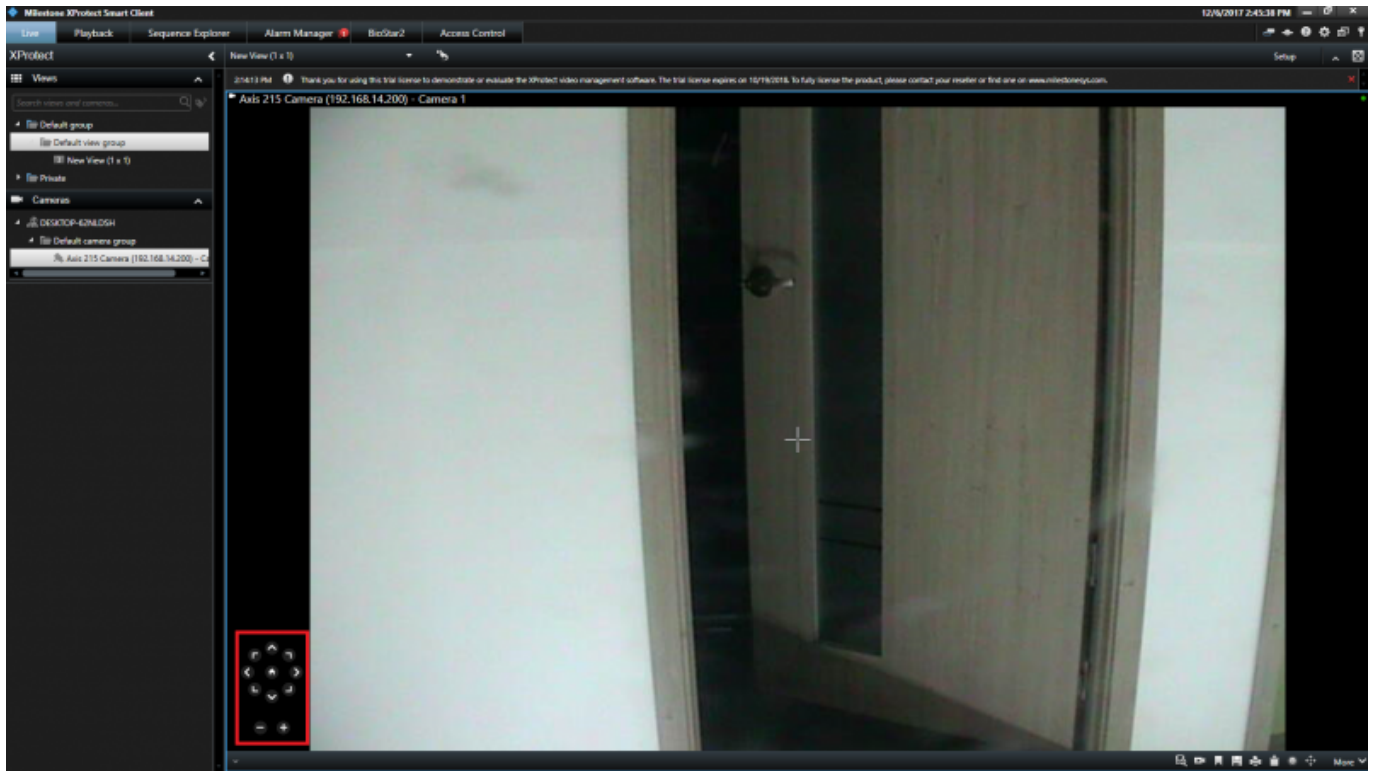
Milestone XProtect Smart Clientでは、IPカメラによって記録されたリアルタイムビデオを監視できます。Milestone XProtect管理で関連付けたカメラを選択して右側のパネルにドラッグします。



次に、IPカメラによって記録されたリアルタイムのビデオが確認できます。



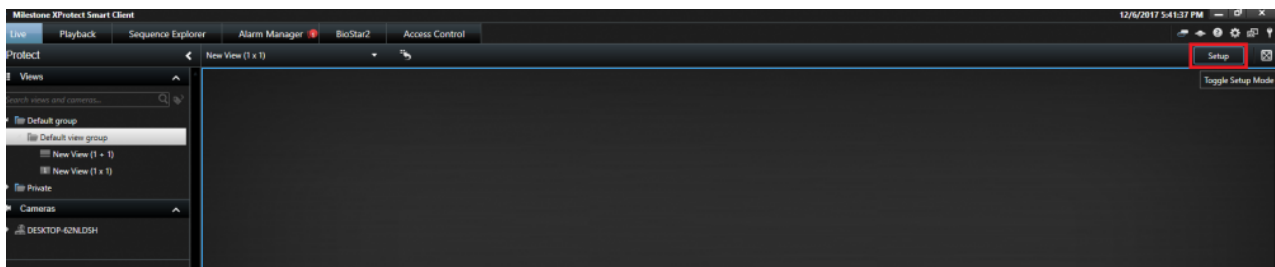
また、左下にあるアイコンをクリックすると、方向を調整したり、ズームイン/ズームアウトしたりできます。



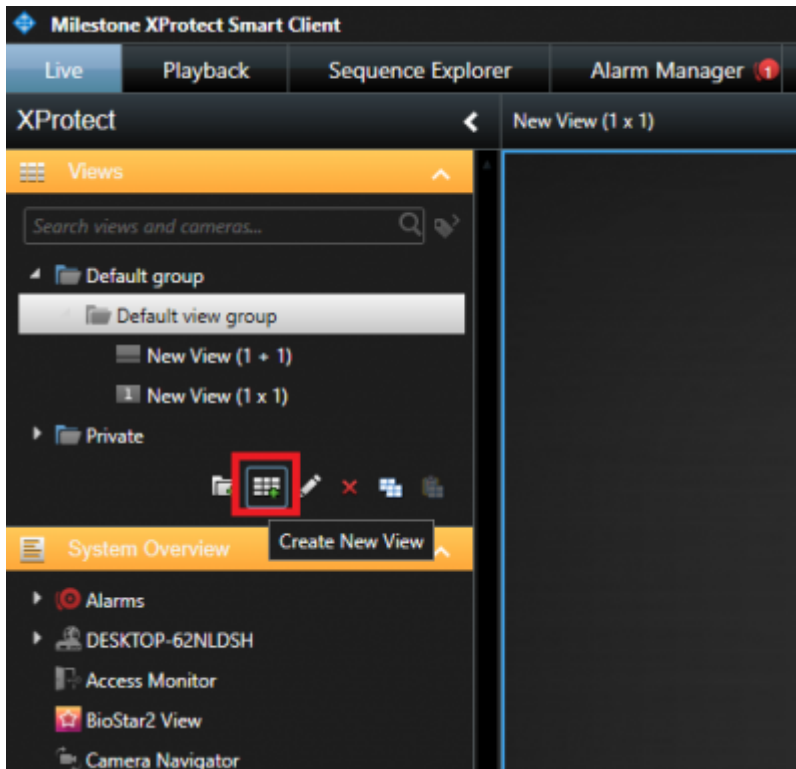
Liveタブでビューをカスタマイズできます。

たとえば、ビデオを監視し、PIN

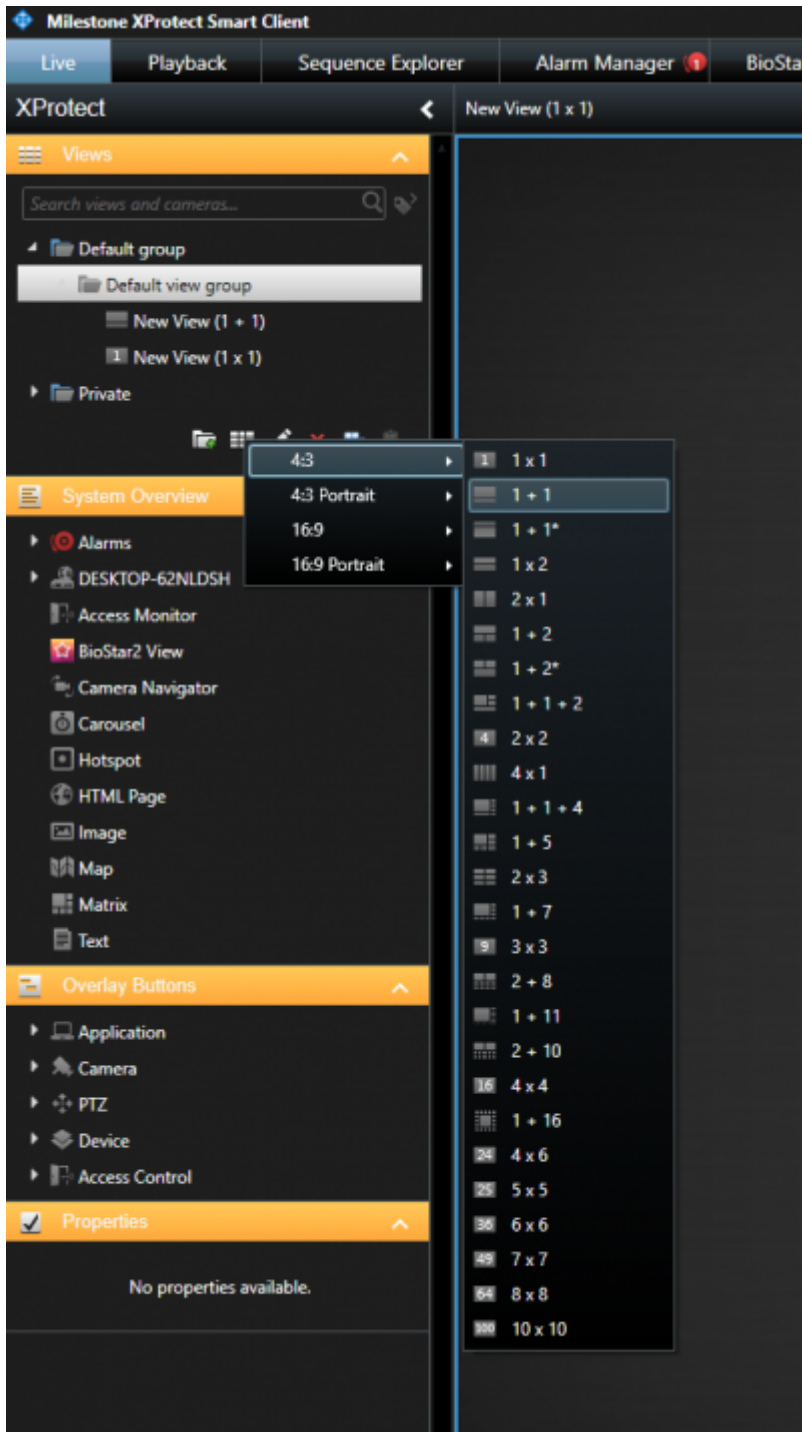
/指紋テンプレートを使用してIDを認証するユーザーの情報を同時に確認する場合は、**Setup** ボタンをクリックします。



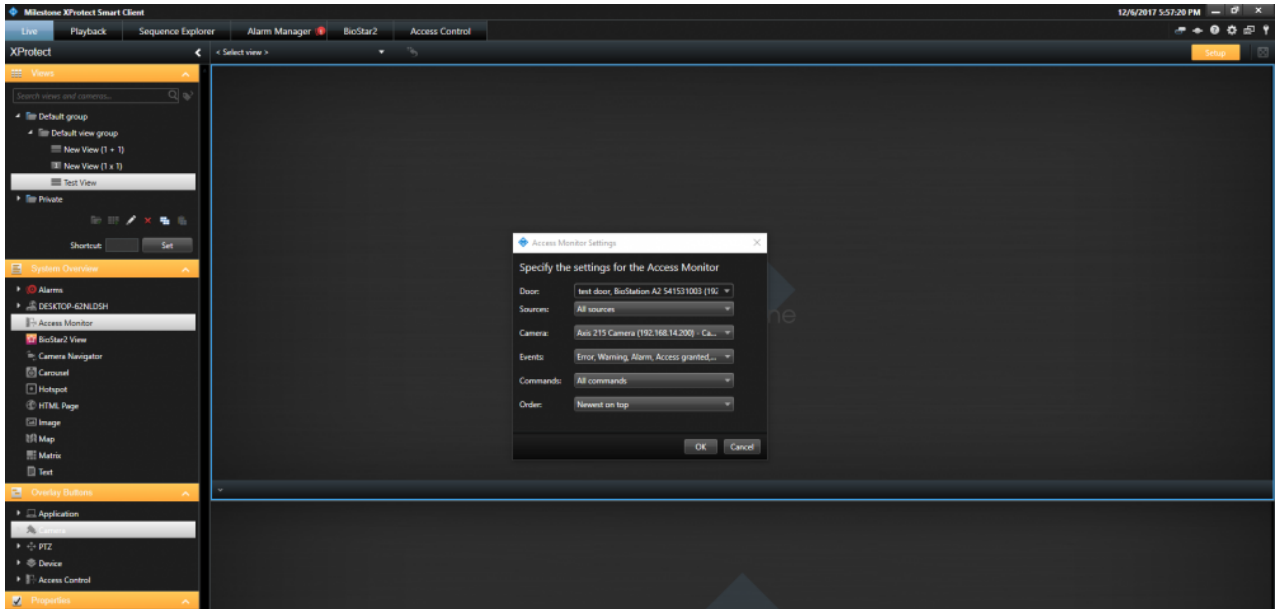
次に、構成できるさまざまなオプションを確認できます。まず、**Create New View** アイコンをクリックします。



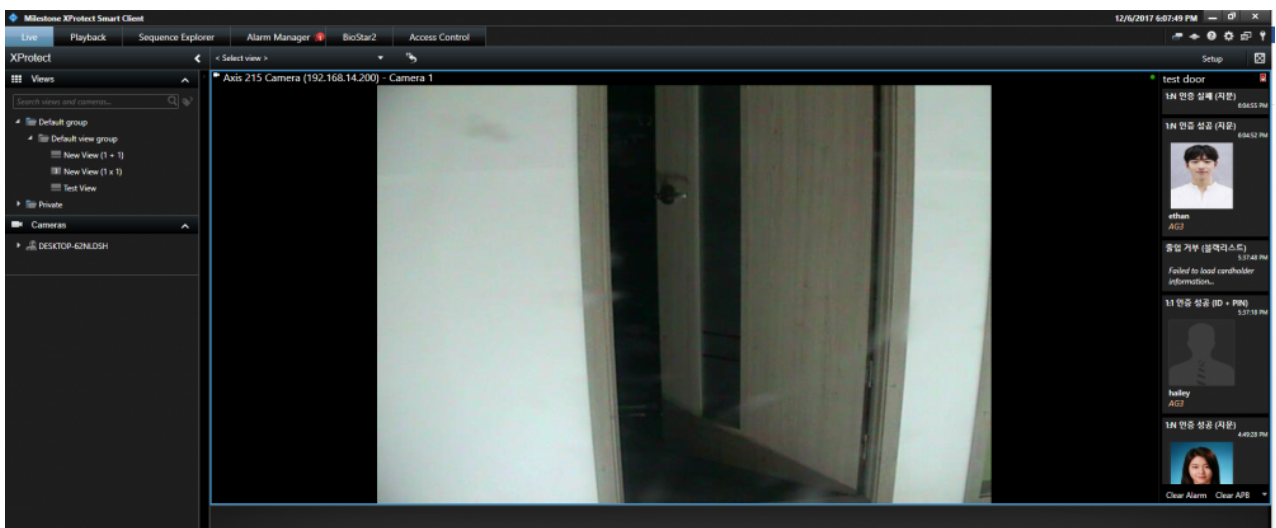
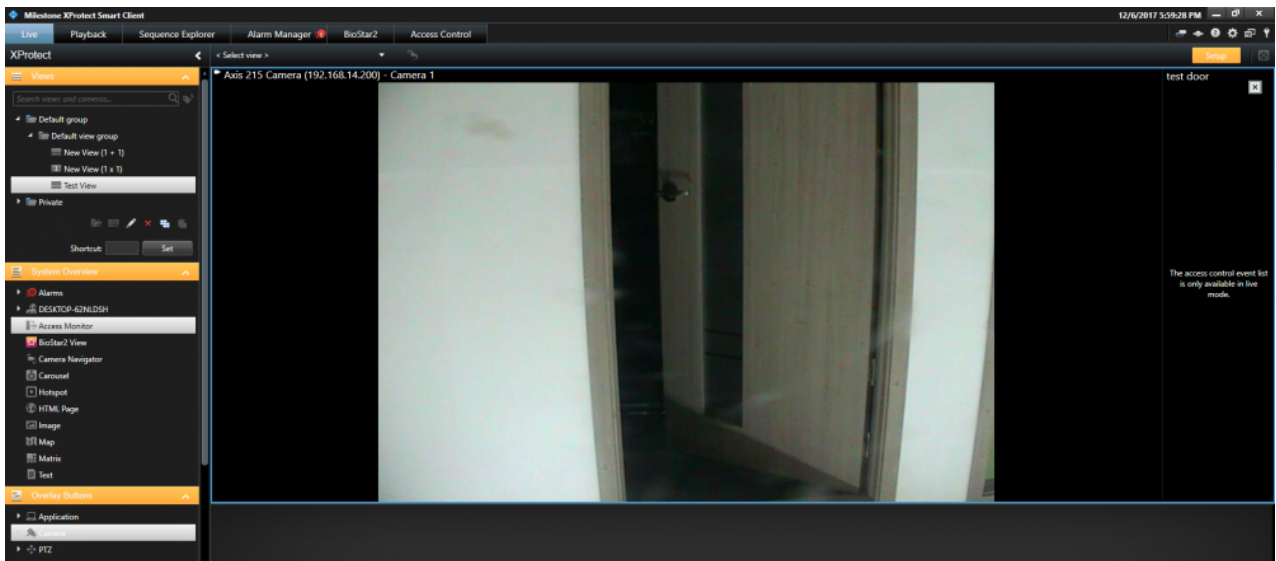
その後、ビューでカスタマイズするオプションを1つ選択できます。鉛筆のアイコンをクリックすると、名称を変更できます。次に、**Set**ボタンをクリックします。



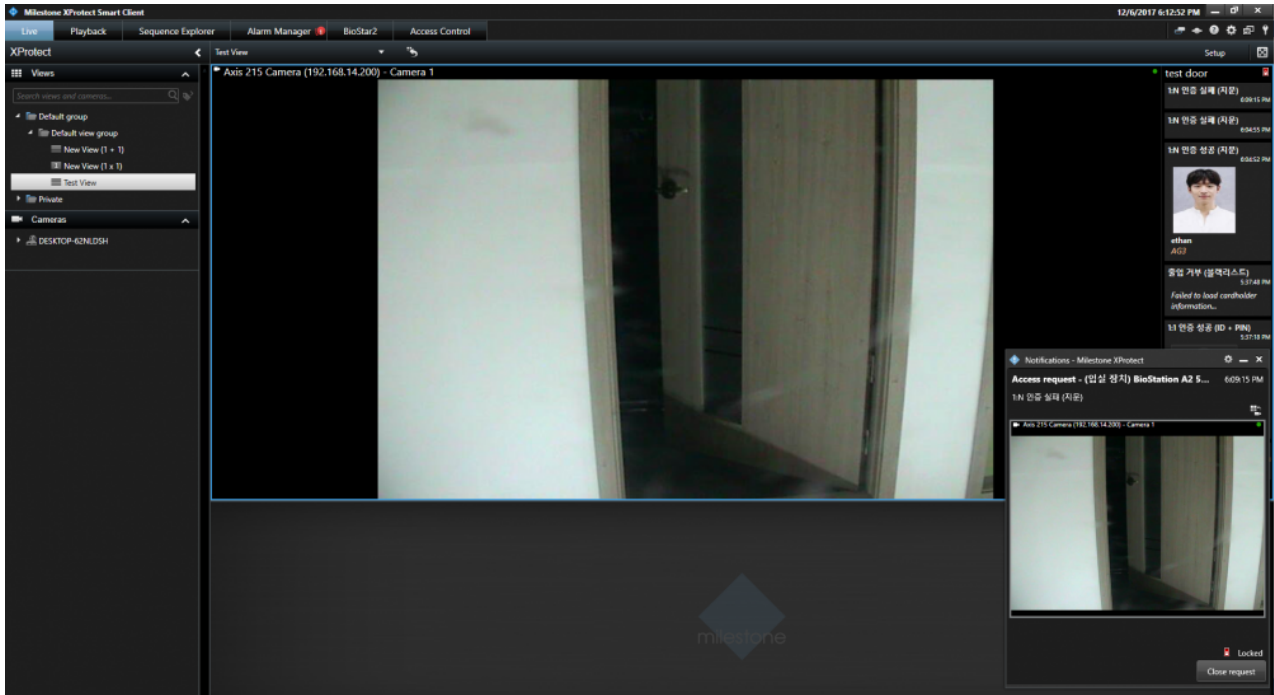
次に、**System Overview**の**Access Monitor**をドラッグします。Access Monitor Settingsで、アクセスモニターを設定し、**OK** ボタンをクリックします。



OKボタンをクリックすると、カスタマイズしたビューが表示されます。
ビューの設定を閉じるには、Setupボタンをもう一度クリックする必要があります。
以下のように、ビデオの監視と、認証したユーザーの情報を同時に確認できます。



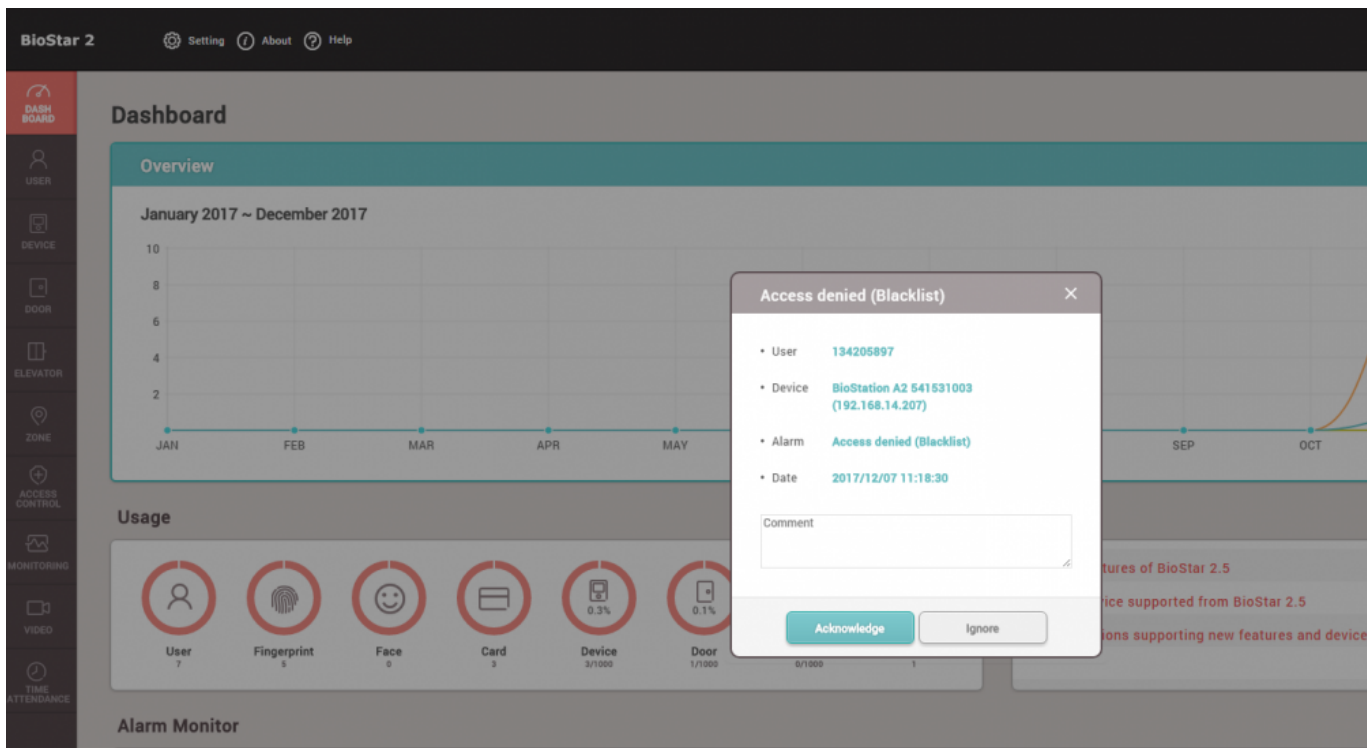
認証失敗イベントが発生すると、報告が右下に表示され、リアルタイムのビデオが表示されます。



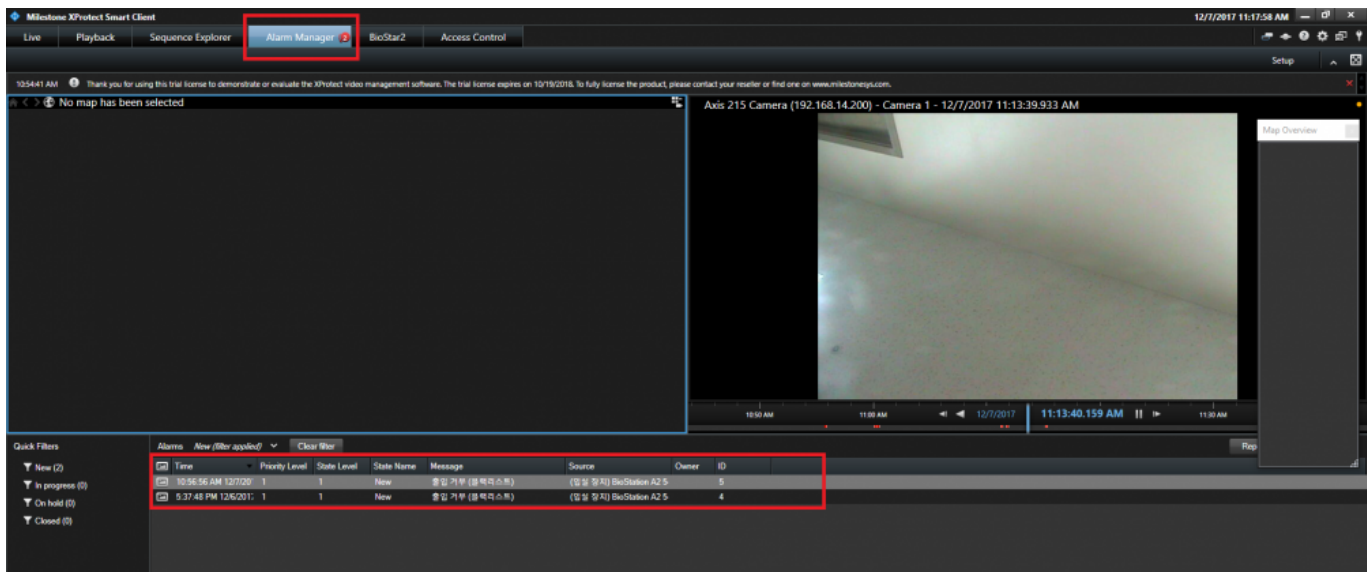
機能2: アラームマネージャー

BioStar 2でアラームが発生すると、マイルストーンでアラームメッセージが生成されます。

BioStar 2:



Milestone:



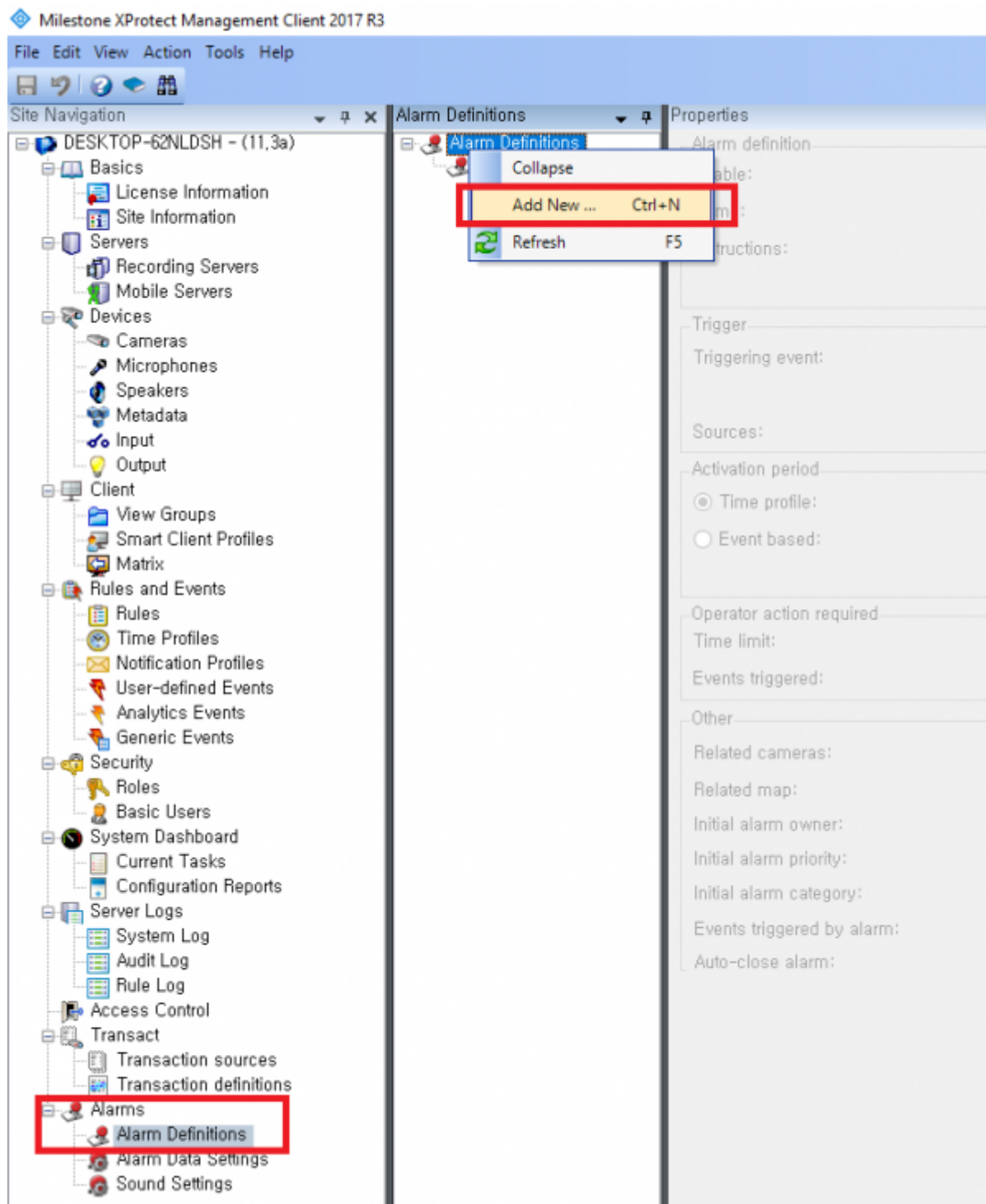
マイルストーンでは、Alarm Managerは、Access Control EventsタブとAlarm Definitionsに基づいて、生成されたイベントをアラームで処理するかどうかを判断します。

[アラームの設定方法]

この設定は、XProtect SmartClientでBioStar 2のアクセスコントロールイベントアラームを表示または確認するために必要です。アラームはBioStar 2の設定メニューで設定でき、イベントアラームが発生した場合、XProtect SmartClientはAlarm

Managerにアラームを表示します。

Site NavigationのAlarmsに移動し、**Alarm Definitions**を選択します。次に、**Alarm Definitions**を右クリックし、**Add New**をクリックします。

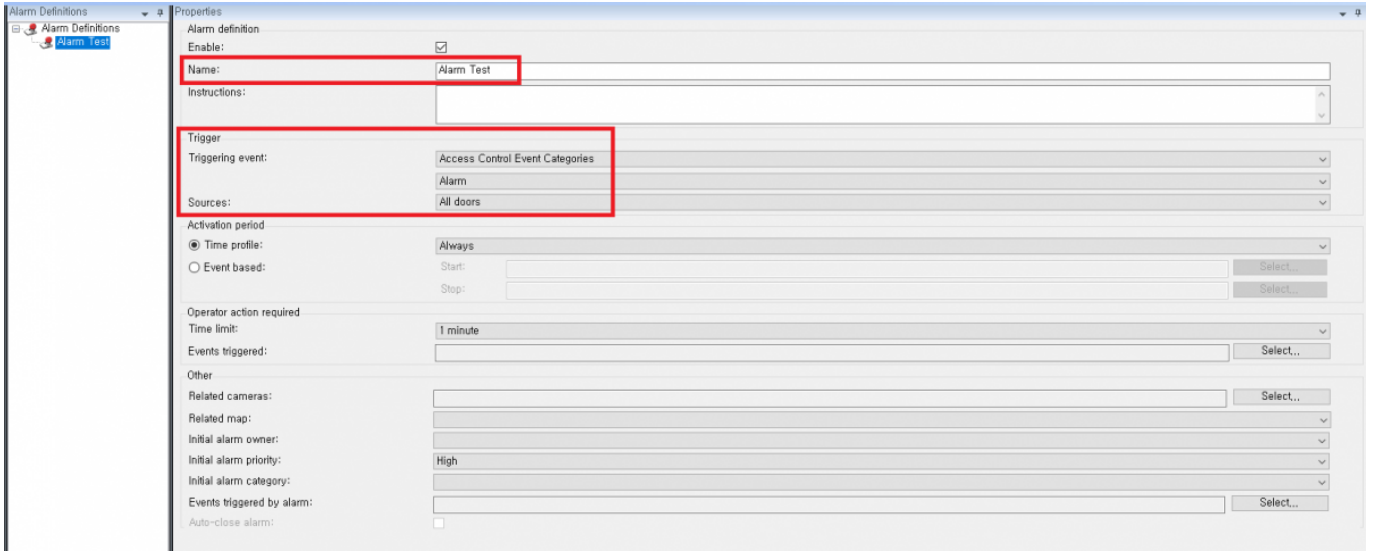


Alarm definitionの**Name**を入力します。

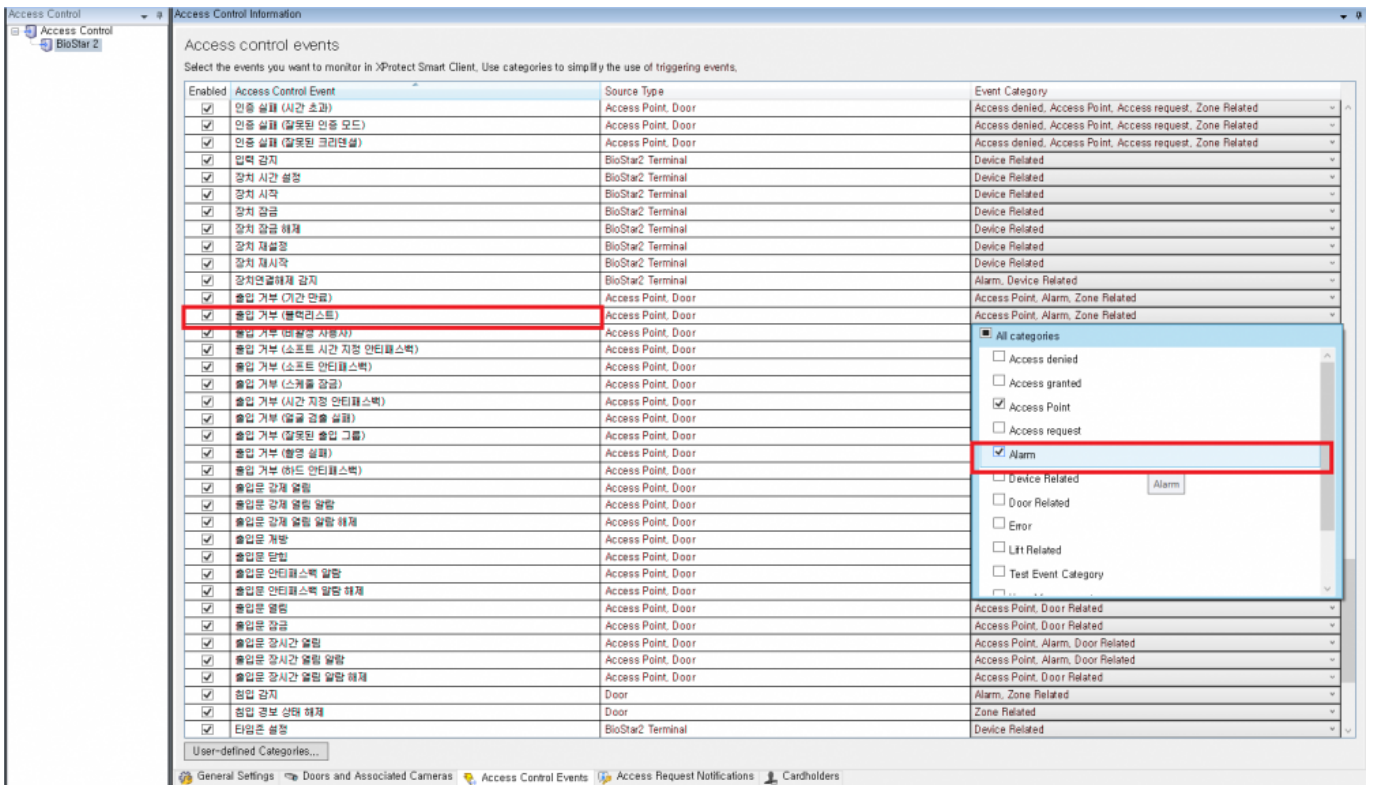
Access Control Event

Categoriesと**Trigger**セクションで設定するイベントの1つを選択します。以下の画面では、**Alarm**を選択しました。

Triggerセクションで**Sources**のオプションを1つ選択します。以下の画面では、**All doors**を選択しました。

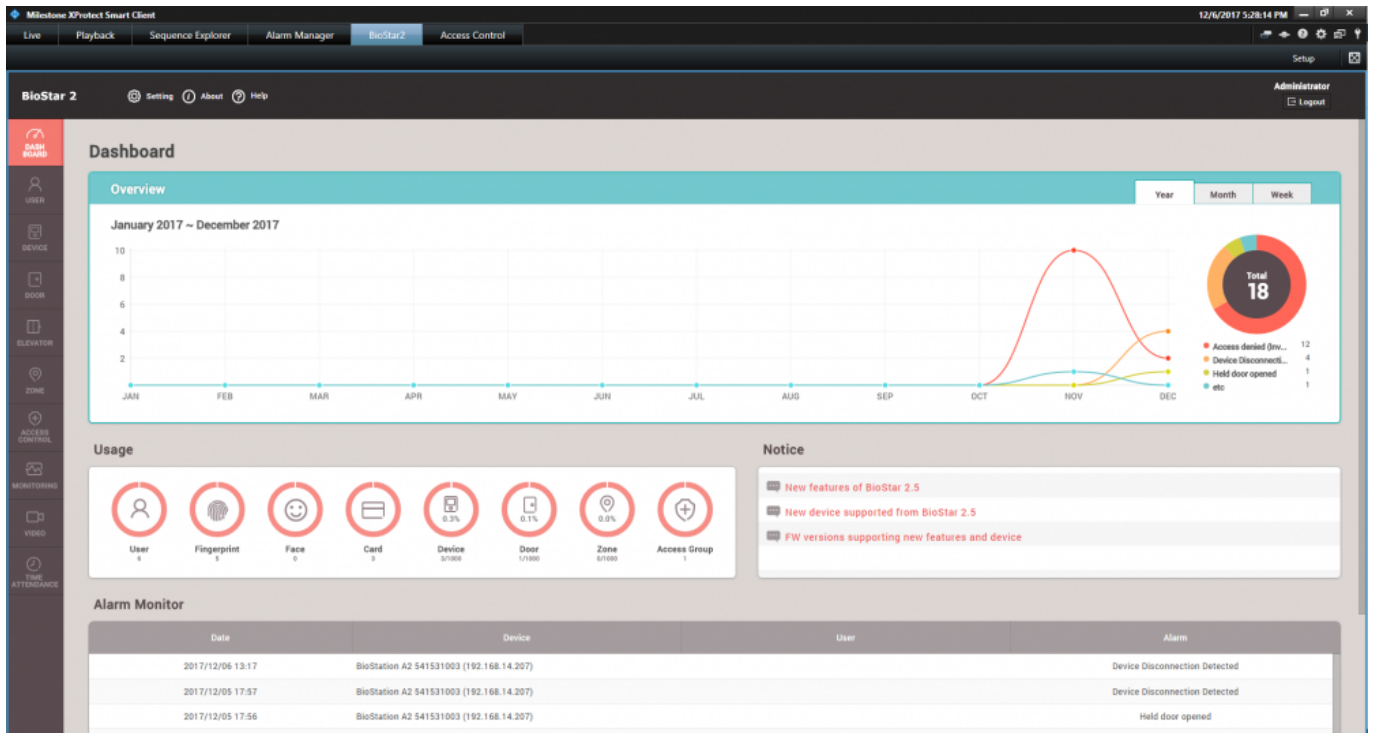


この時点で、どのアラームイベントが割り当てられているかを確認してください。アラームイベントを特定のアクセスコントロールイベントにマップできます。以下の画面では、アクセスコントロールイベント「アクセス拒否（ブラックリスト）」にアラームイベントを設定しています。



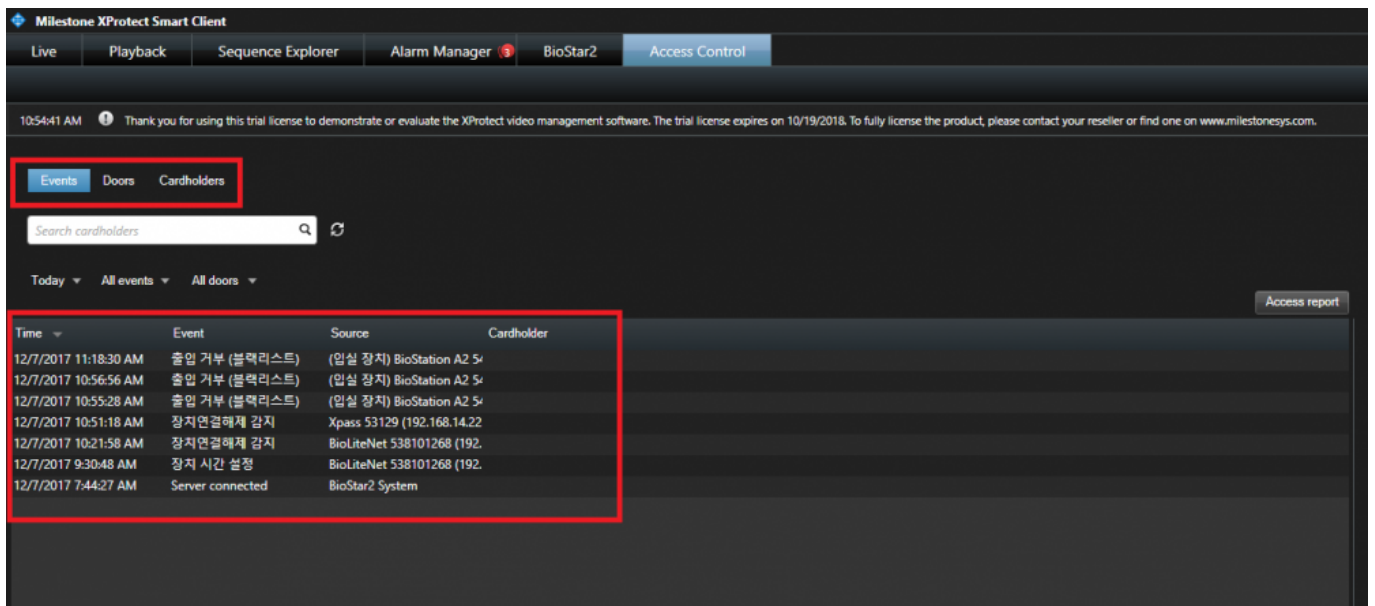
機能3: BioStar2

Milestone XProtect Smart Clientでは、BioStar 2にアクセスし、BioStar 2のデータ（ユーザー、端末、ドアなど）を追加/変更できます。

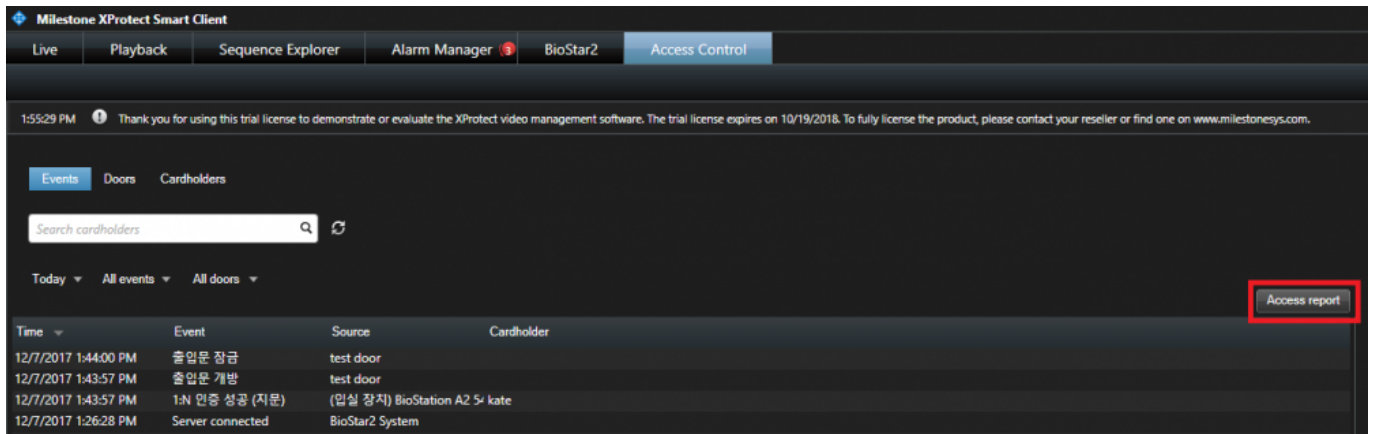


機能4: アクセスコントロール

マイルストーンでBioStar2のイベント、ドア、カードホルダーを確認できます。



Access report 버튼을 클릭して、イベントレコードのPDFレポートを作成することもできます。



From:

<https://kb.supremainc.com/knowledge/> -

Permanent link:

https://kb.supremainc.com/knowledge/doku.php?id=ja:how_to_integrate_milestone_with_biostar_2

Last update: **2021/05/07 08:26**